



Australian Government

Australian Office of Financial Management

AOFM

AGS投資家向け図表・情報パック

－2024-25年度年央経済・財政見通し（MYEFO）

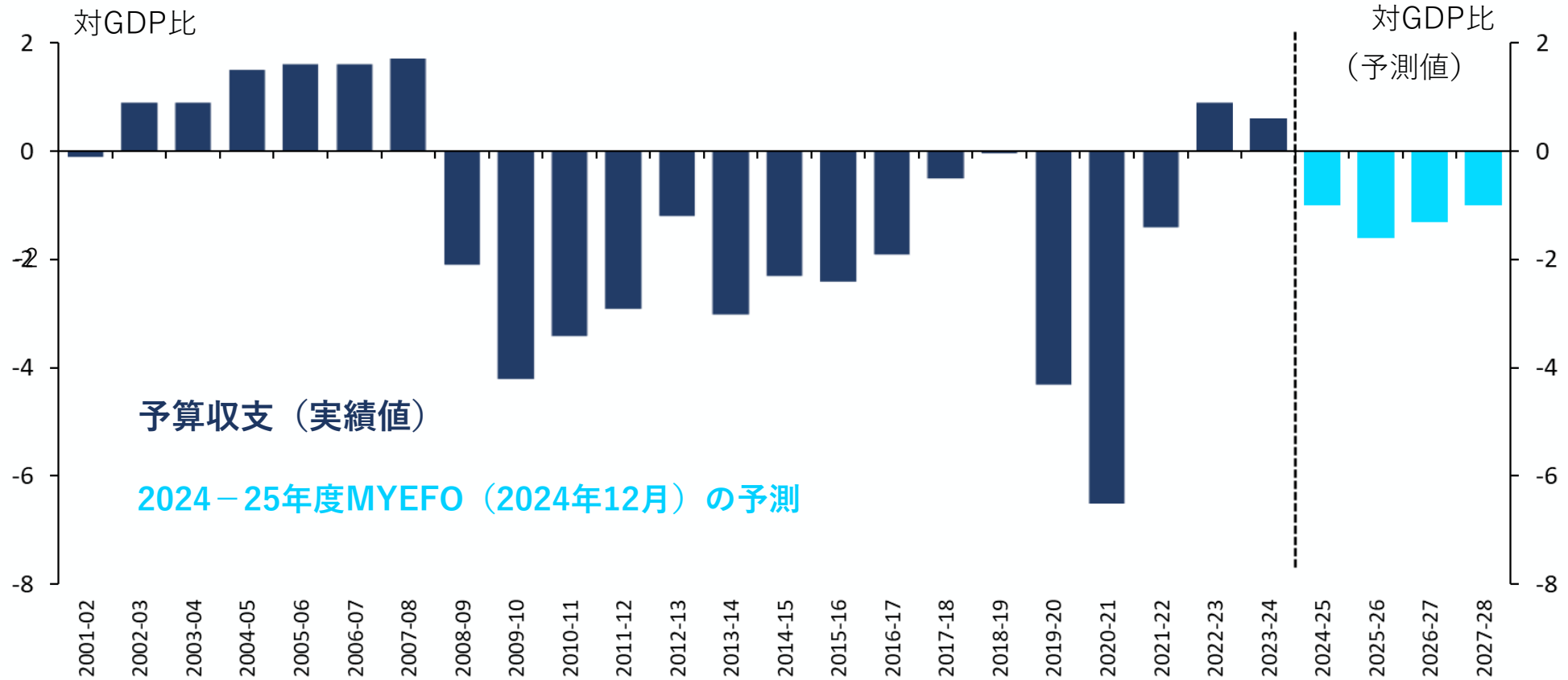
オーストラリア財務省債務管理庁（AOFM）

2025年1月

オーストラリアの財務状況

対GDP比の基礎的現金財政収支（パーセント表示）

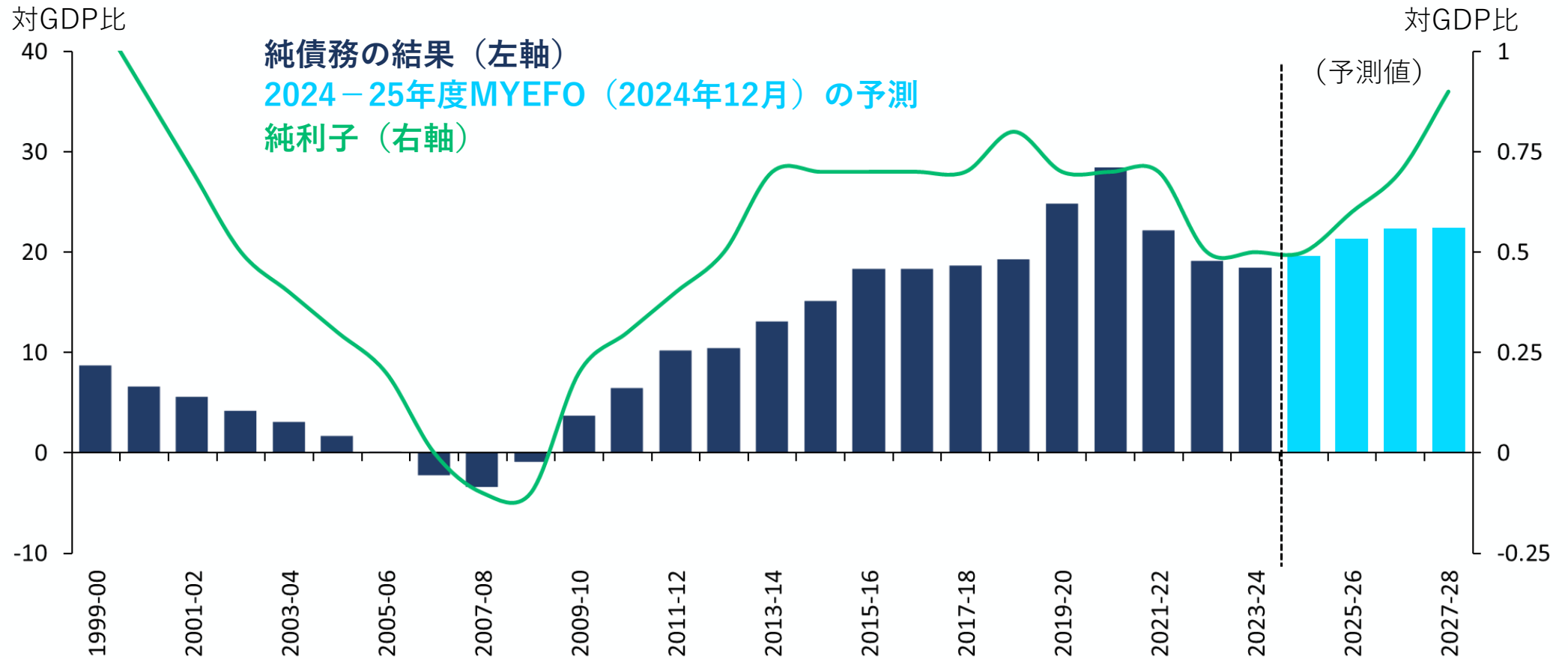
2024-25年度の基礎的現金赤字は269億ドル（GDP比1%）と予想され、2024-25年度予算時点の283億ドルの赤字と比較して14億ドル改善する見通し。現金赤字は2025-26年度のGDP比1.6%でピークに達し、2027-28年度にはGDP比1%まで減少すると予想されている。



出典：オーストラリア財務省 2024-25年度年央経済・財政見通し (MYEFO)

オーストラリアの純債務の推移

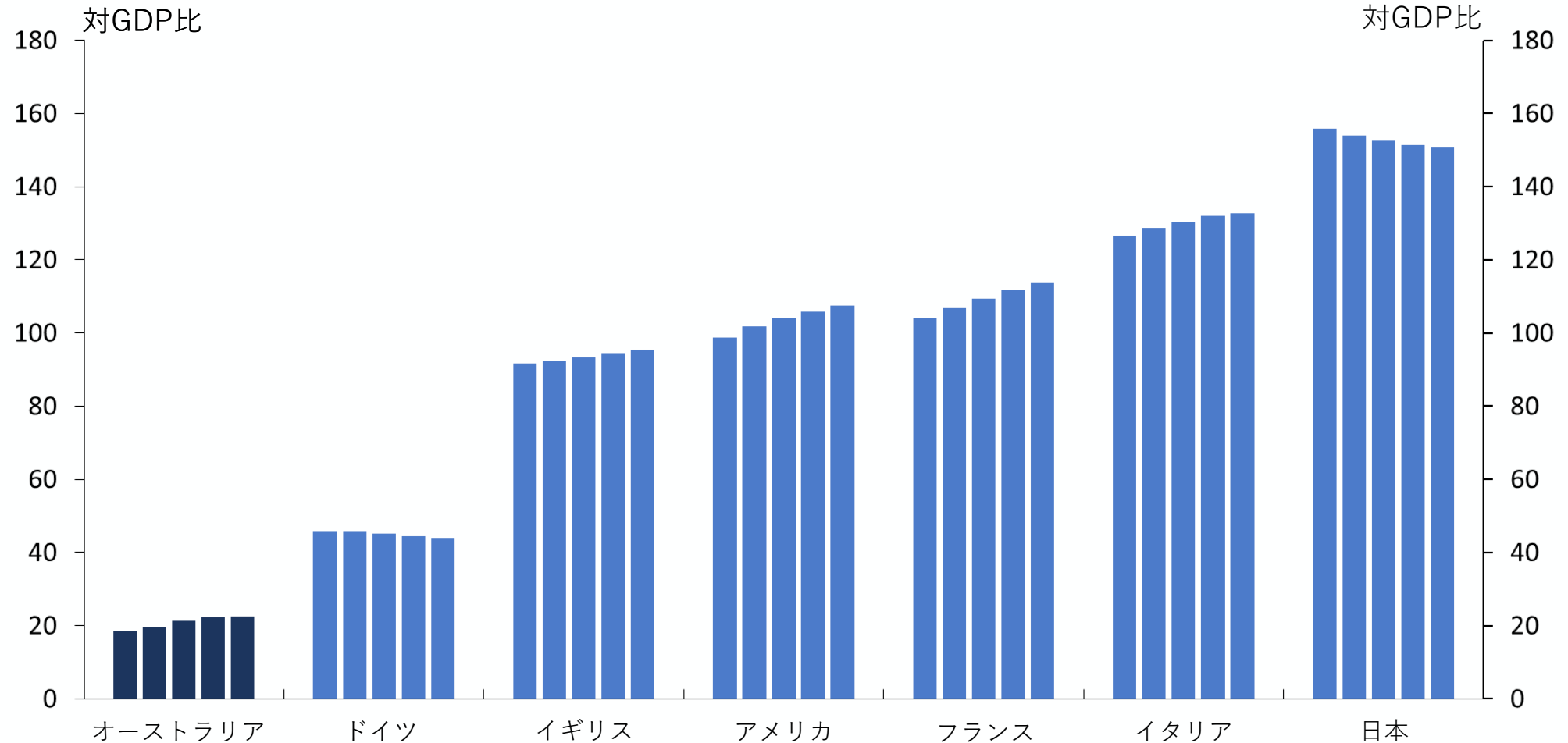
2024-25年度の純債務はGDP比19.6%（5,400億ドル）との予測で、2024-25年度予算時点予測のGDP比20%（5,525億ドル）を下回る見込み。2024-25年度予算以降の改善は、利回りの上昇により、既存債務の市場価値が下落したことを反映している。純利子支払いは2024-25年度も変わらずGDP比0.5%と予想され、将来見積りでも引き続き1%を下回ると予想される。



出典：オーストラリア財務省 2024-25年度年央経済・財政見通し（MYEFO）

各国の純債務比較

2024年～2028年（予想）



注：オーストラリアのデータは、2023-24年度から始まる会計年度のものでオーストラリア政府一般行政部門が対象。その他の国に関するデータは、2024年から始まる暦年のもので政府全部門が対象。

出典：オーストラリア財務省 2024-25年度年央経済・財政見通し（MYEFO）、IMF財政モニター2024年10月。

オーストラリア国債（AGS）

3種類の証券を発行

トレジャリー・ボンド

発行済み総額

8,437億ドル

29品目発行中

2024-25年度総発行額（見込み）

約950億ドル

トレジャリー・インデックス・ボンド

発行済み総額

407億ドル

7品目発行中

2024-25年度総発行額（見込み）

約30億ドル

トレジャリー・ノート

発行済み総額

300億ドル

7品目発行中

詳細情報

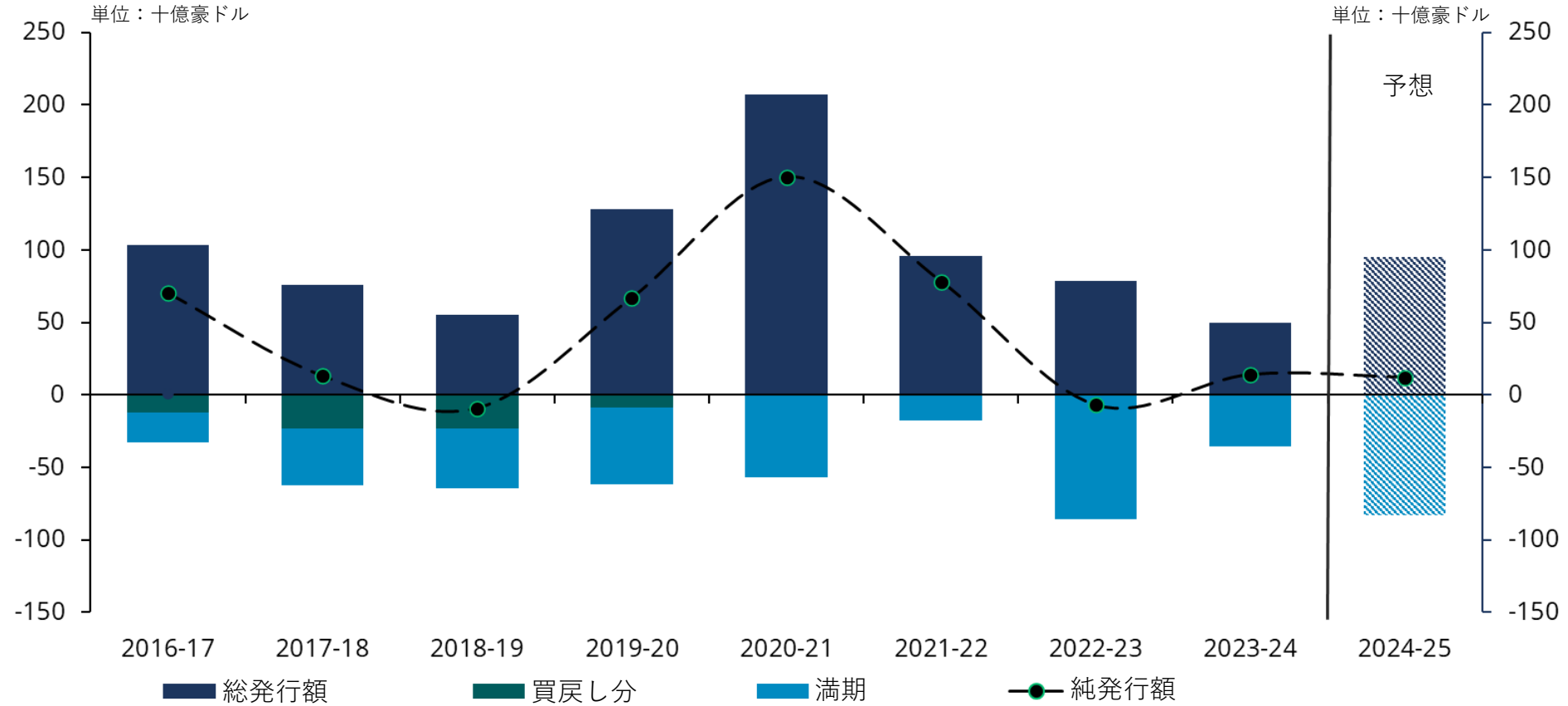
- MYEFOの予測に基づき、2024-25年度のトレジャリー・ボンド（グリーン・トレジャリー・ボンドを含む）の発行額は約950億ドルに修正（このうち471億ドルは2025年1月10日時点で発行済み）。
- 2024-25年度のトレジャリー・インデックス・ボンドの発行額は約30億ドルを予定（このうち17億ドルは発行済み）。
- AOFMはキャッシュマネジメントのため、今後もトレジャリー・ノートの定期発行による同市場への積極的な参加を継続していく。

注：数値は2025年1月8日時点。

トレジャリー・インデックス・ボンドに記載されている額は、CPIの変動に対する調整前の発行済み債券の額面価格に基づく。

トレジャリー・債券発行額の構成

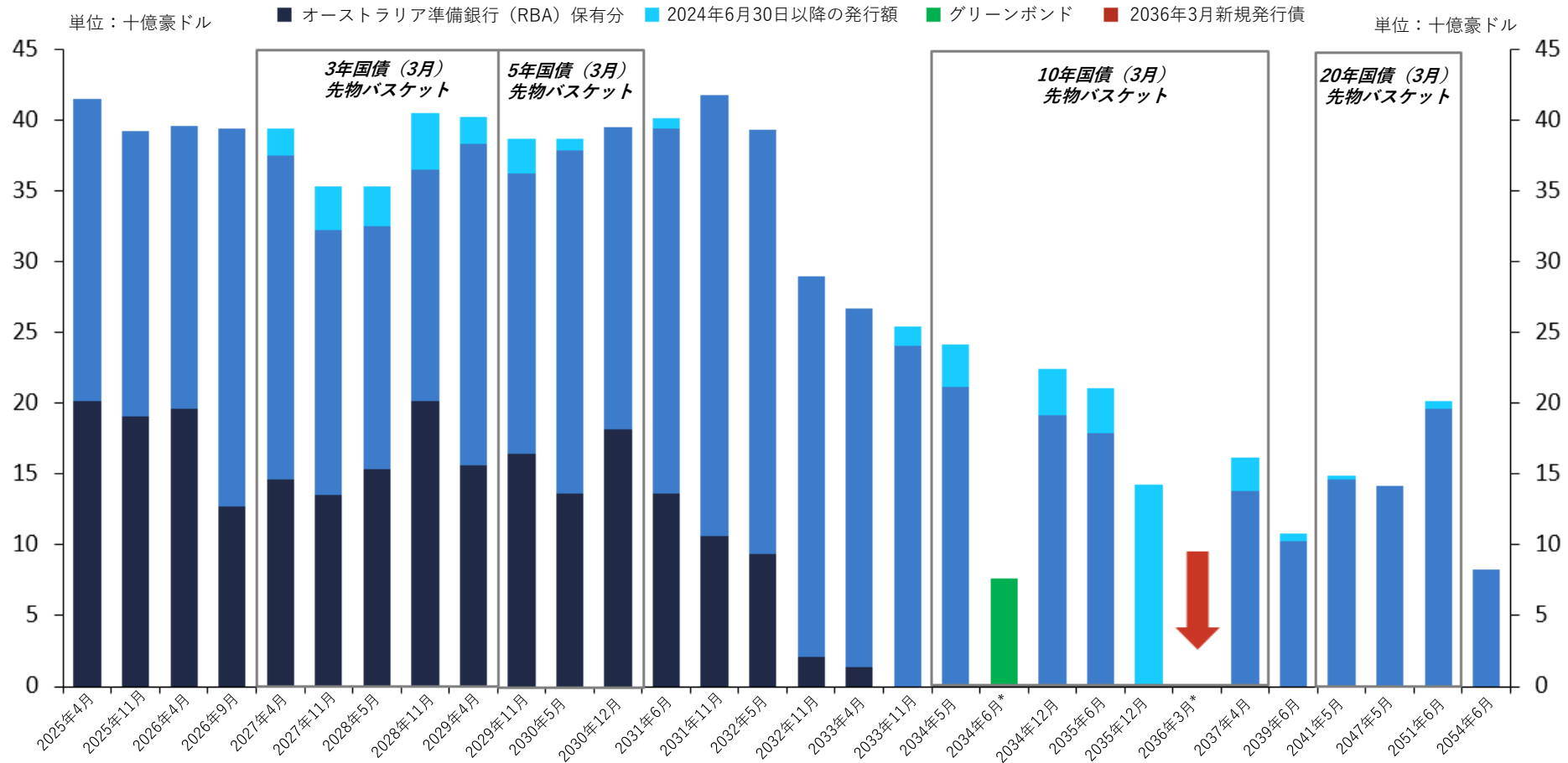
額面価格



出典：AOFM

現在発行されているトレジャリー・ボンド

AOFMは引き続き、イールドカーブの最も流動性の高い（需要の高い）部分を活用し、予定されている発行の大部分を下支えする一方、需要に対応し適切な量を発行することにより、市場の他の部分のサポートも行う。新規に2036年3月債トレジャリー・ボンドが、2025年3月31日までに発行される予定。

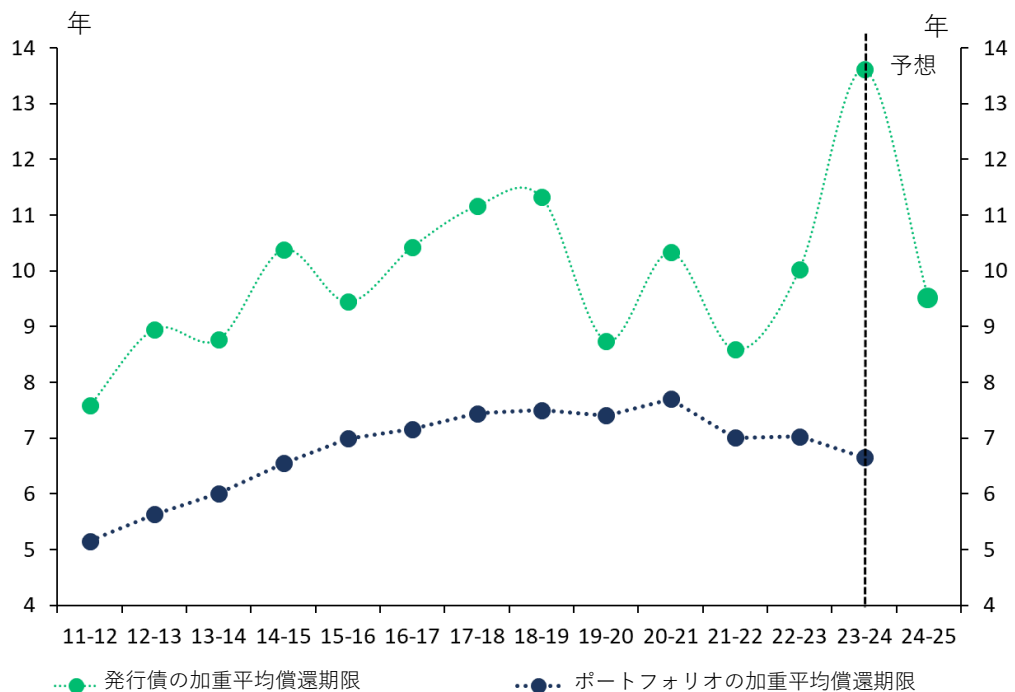


出典：AOFM。2025年1月8日現在。*2034年6月債および2036年3月債は、2025年3月10年国債先物バスケットには含まれていない。

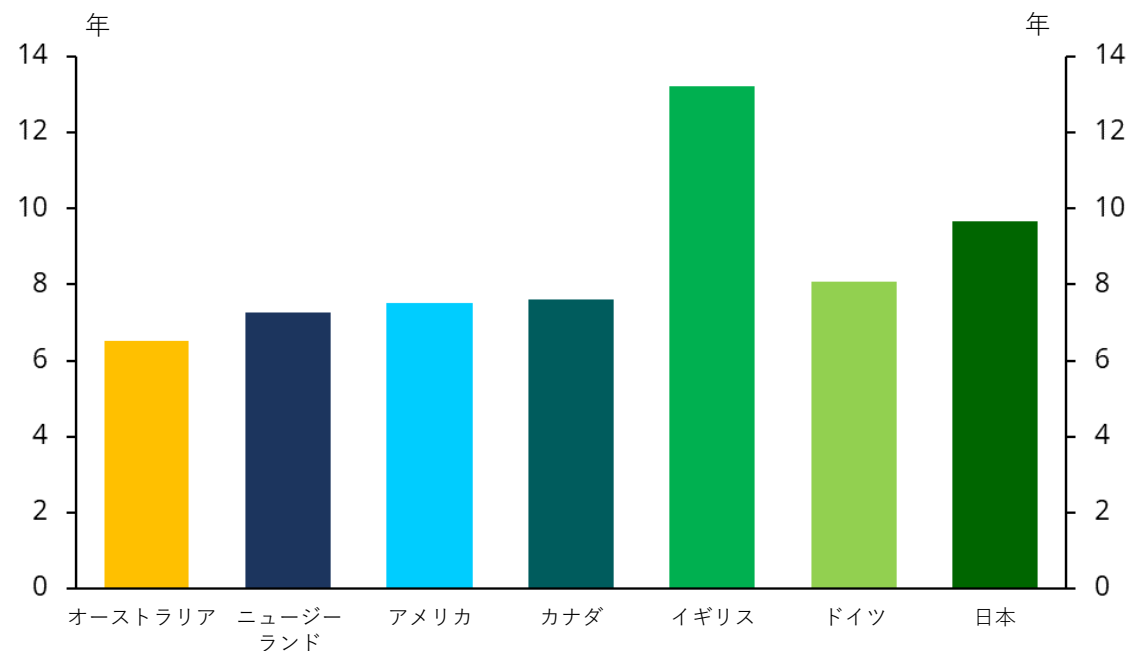
トレジャリー・ボンド曲線

AOFMはトレジャリー・ボンドのイールドカーブを徐々に長期化させて30年まで引き延ばしつつ、ポートフォリオの平均償還期間も引き上げてきた。AOFMは現時点では、イールドカーブをこれ以上延長する計画はなく、残存期間30年というベンチマークの維持と、既発債への追加発行による超長期債の継続的なサポートに注力していく。

加重平均償還期限



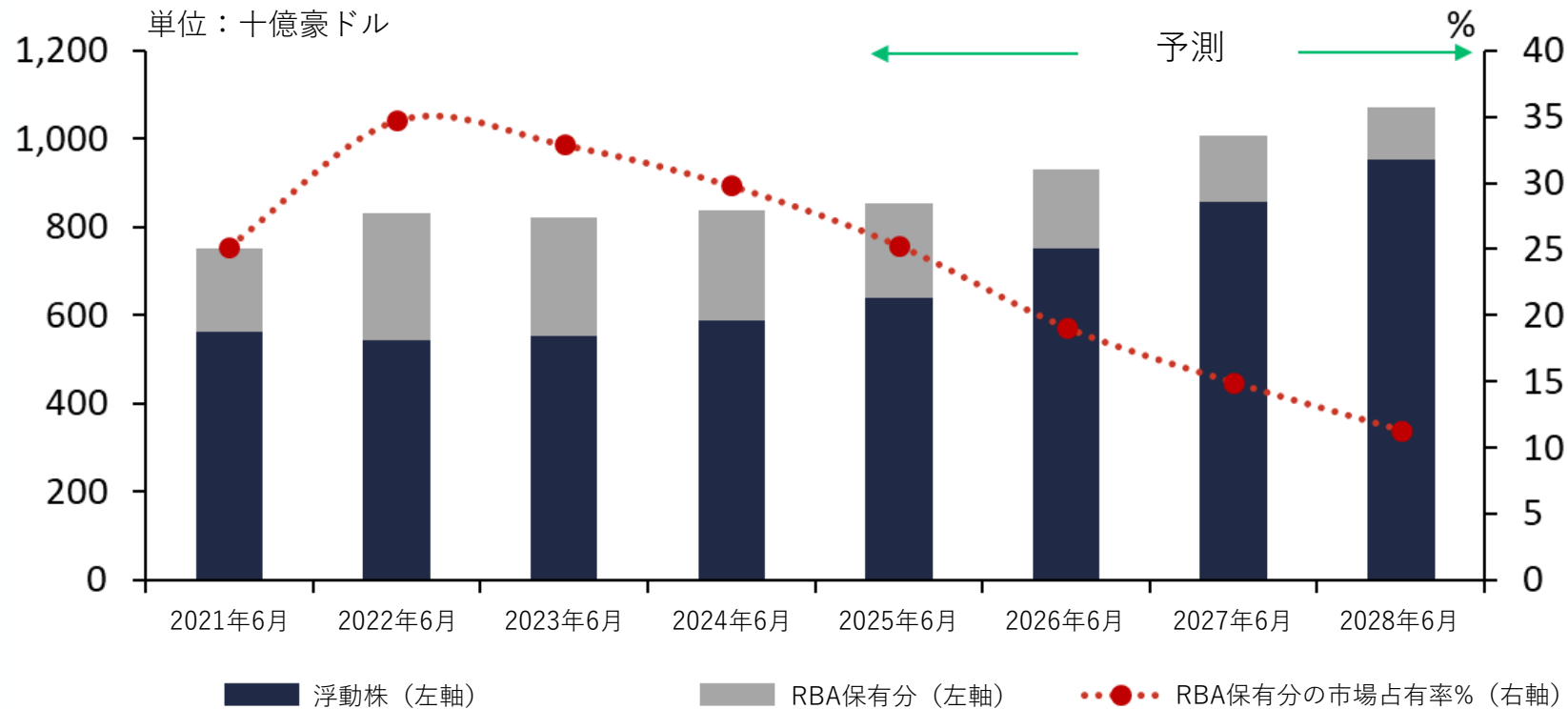
ポートフォリオの加重平均償還期限の国別比較



出典：AOFM。2024-25年度は2025年1月8日までの会計年度。

トレジャリー・ボンドの発行残高とRBA保有分の予測

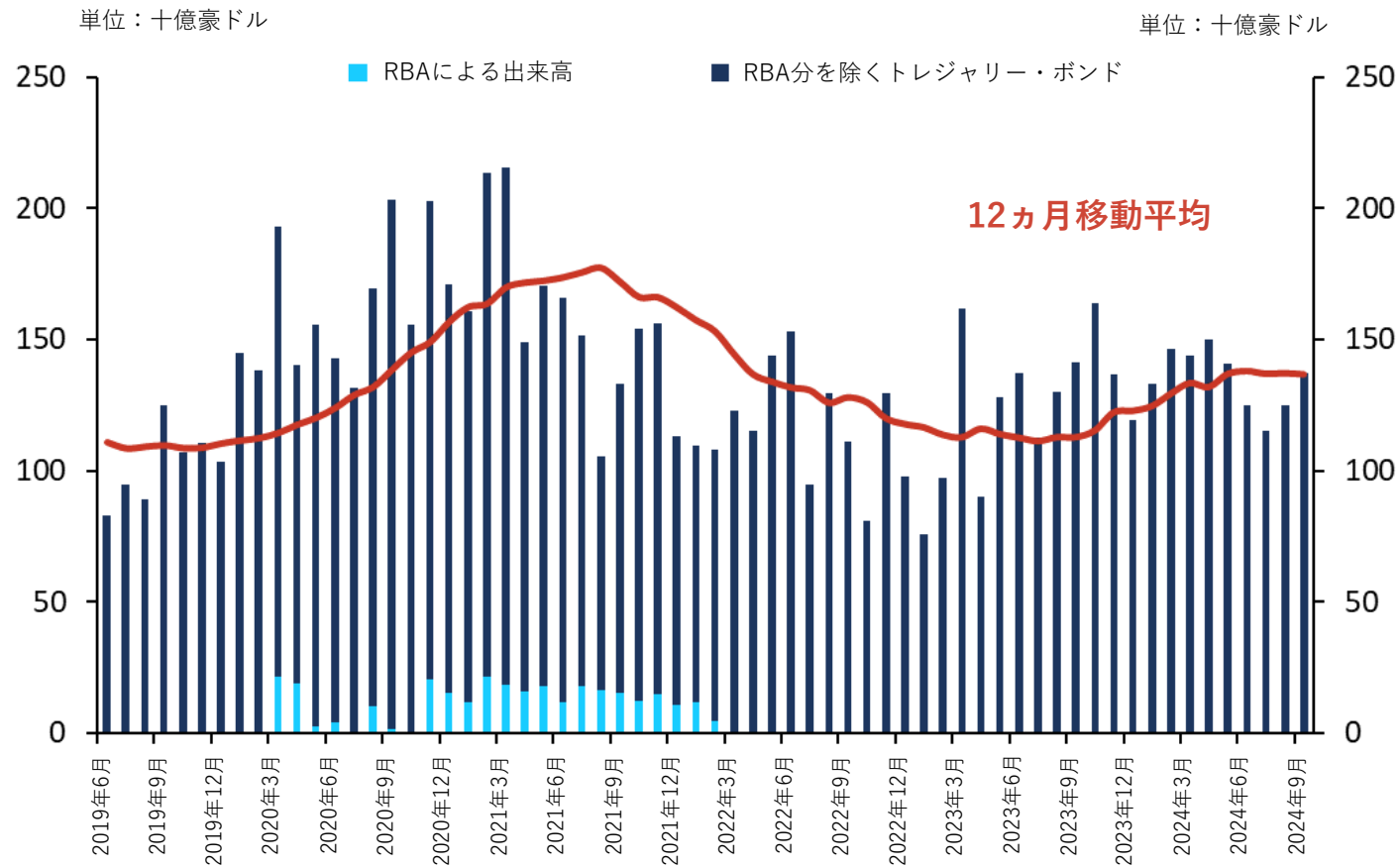
- ▶ RBAの債券購入プログラムは、2022年2月に終了。RBAは現在、発行済みトレジャリー・ボンドの約28%を保有。
- ▶ トレジャリー・ボンドの総発行残高に占めるRBA保有分の割合は、RBA保有分が満期を迎えるにつれ徐々に低下するものと予想される。



出典：オーストラリア財務省 2024-25年度予算、RBA、AOFM。

トレジャリー・ボンドのセカンダリー市場出来高の推移

AGS市場における流動性には依然として魅力がある一特に3年物および10年物の先物バスケットではこれが顕著に。セカンダリー市場出来高は、2023-24年度は2022-23年度より高く、AGB市場の拡大を考慮してもコロナ禍以前の水準を上回っている。



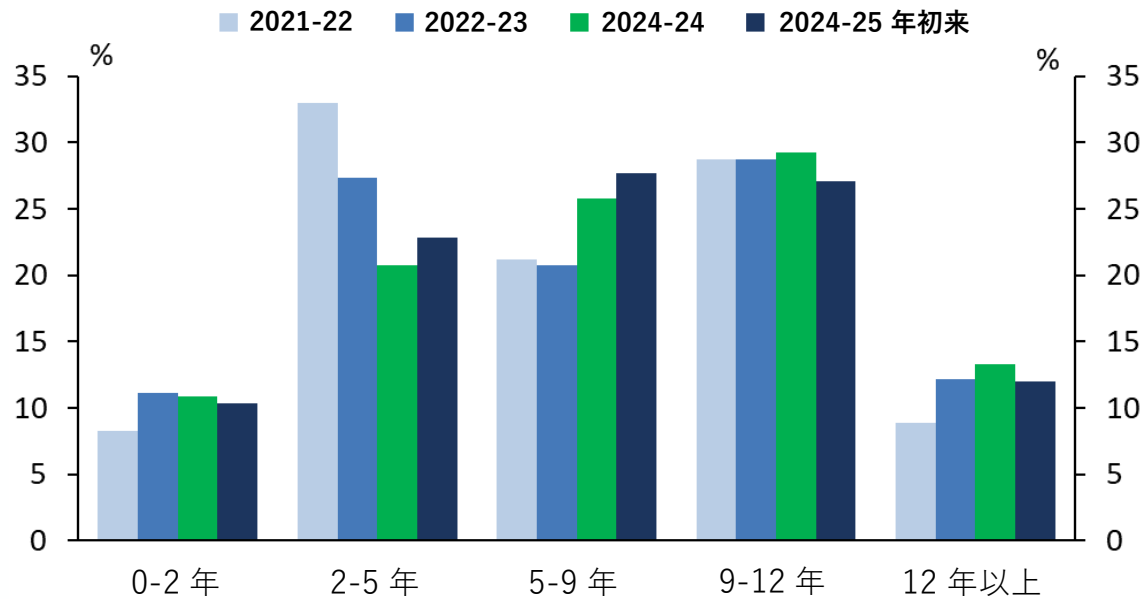
出典：AOFM。AOFMは、調査回答者から提供されたデータに依拠しており、このデータの正確性を保証するものではない。

出来高－トレジャーリー・ボンド

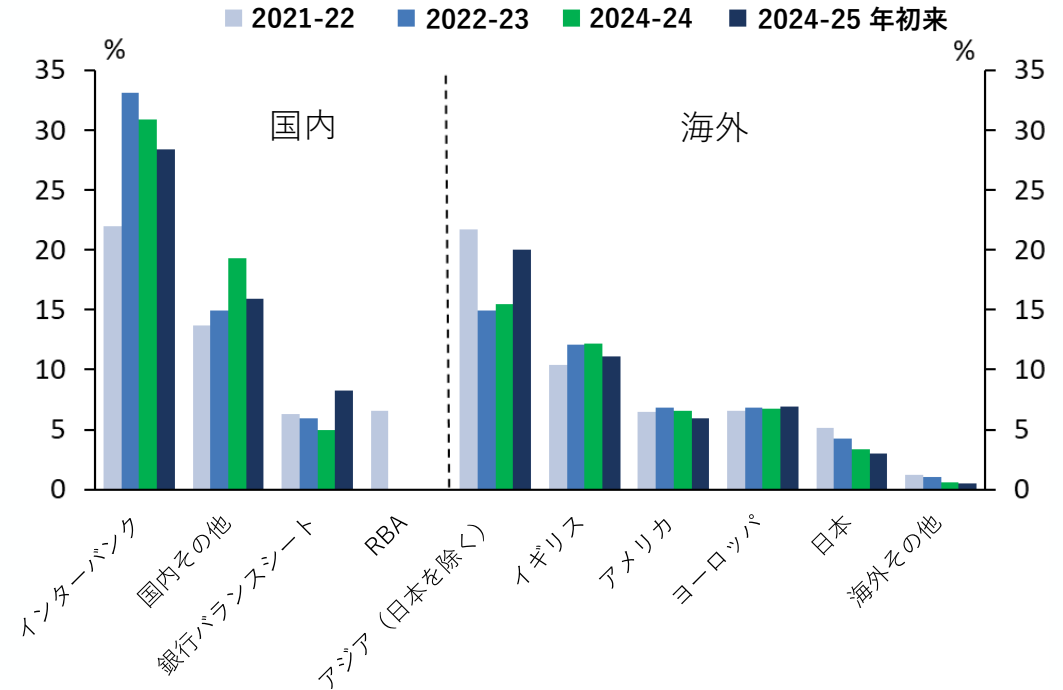
出来高総額1兆6,300億豪ドル（2023-24年度）
1兆3,300億豪ドル（2022-23年度）

月平均1,360億豪ドル（2023-24年度）
1,110億豪ドル（2022-23年度）

残存期間別出来高



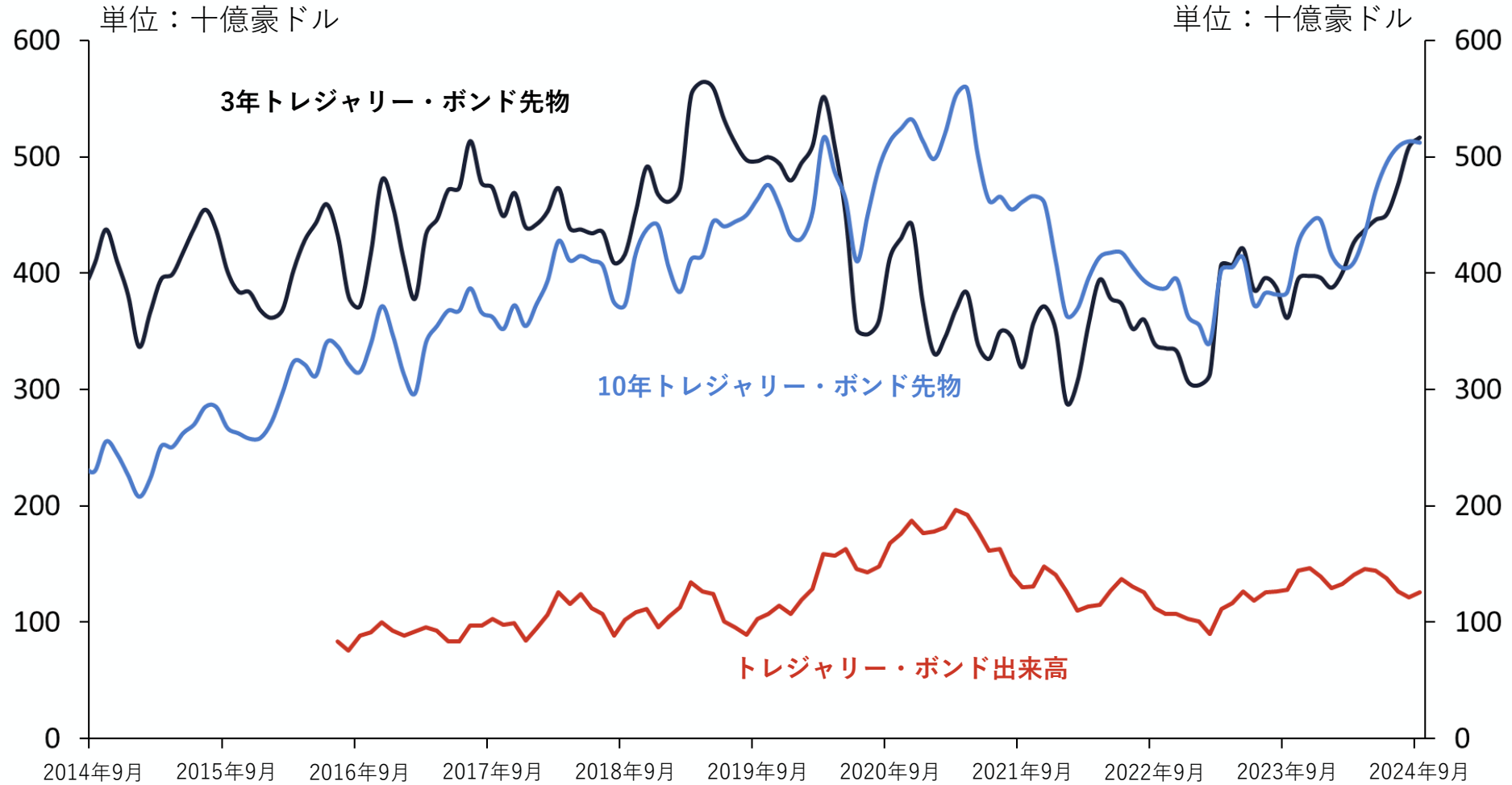
カテゴリー別出来高



出典：AOFM。AOFMは調査回答者から提供されたデータに依拠しており、このデータの正確性を保証するものではない。2024-25年初来は2024年7月1日から2024年9月30日まで。

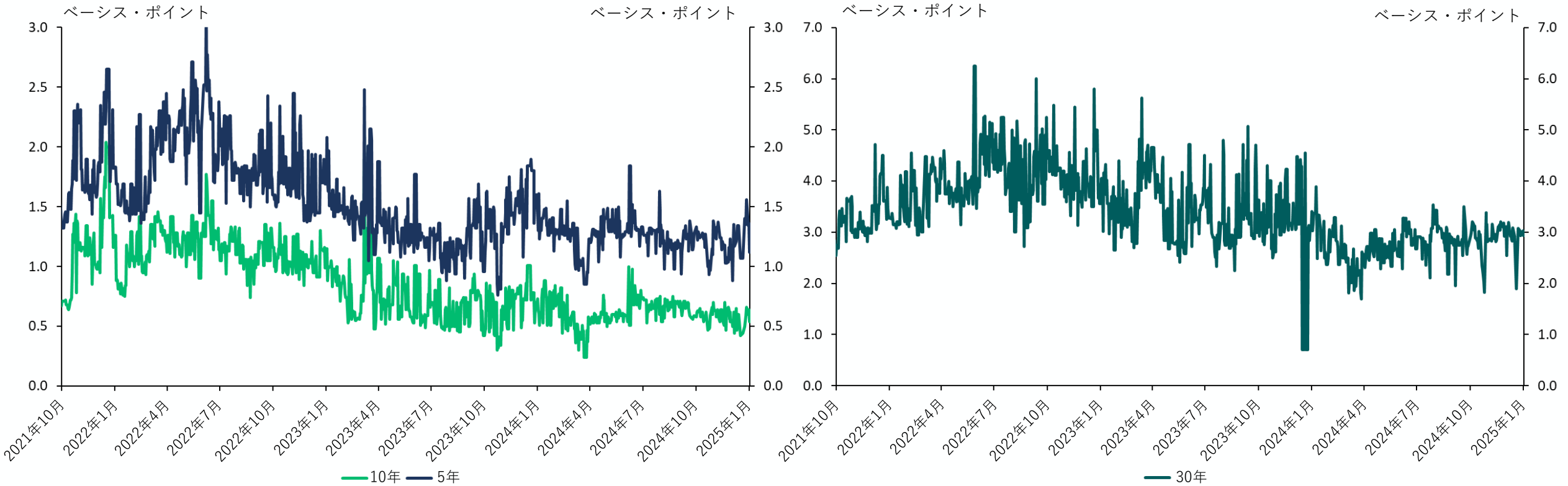
先物市場におけるトレジャリー・ボンドの推移

月別出来高（3カ月移動平均）



出典：オーストラリア証券取引所（ASX）、リフィニティブ、AOFM。

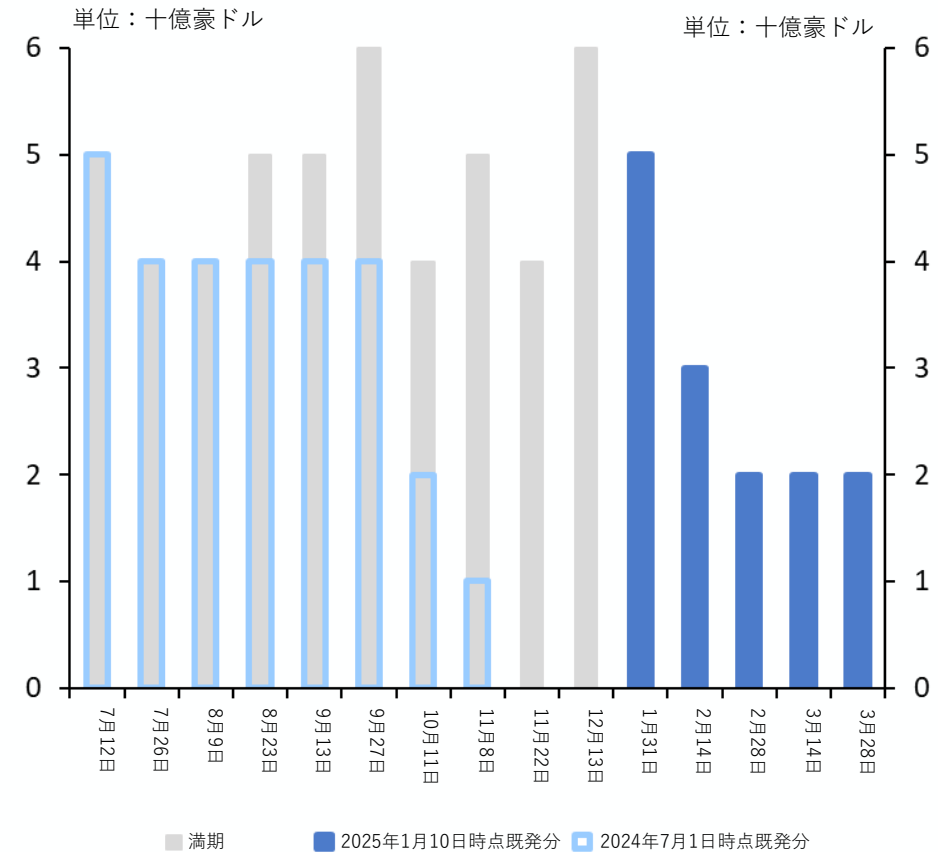
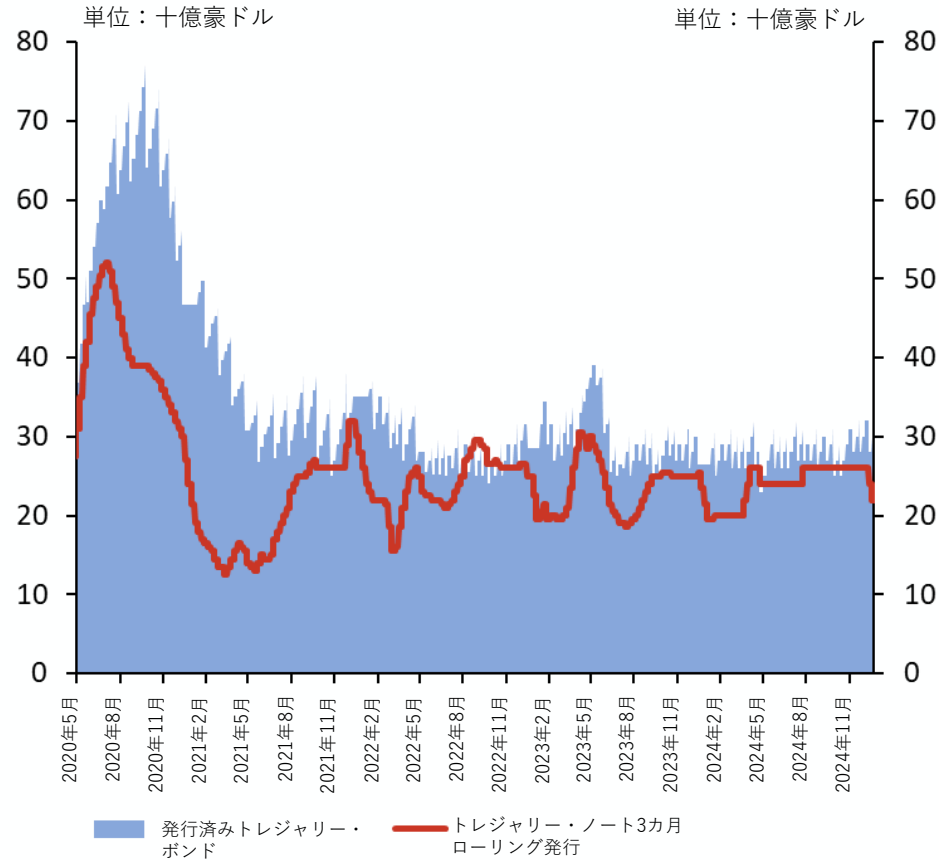
ビッド・アスク・スプレッド



出典：AOFM、Tradeweb。2025年1月7日現在。

トレジャリー・ノート発行額の推移

トレジャリー・ノートの定期発行は今後も継続の予定。毎週の発行量は政府の歳入・歳出のタイミングおよび規模、そしてAOFMのキャッシュ・ポートフォリオ需要に関する評価に基づいて決定。投資家のエンゲージメントを確保するために、最低でも250億ドル相当のトレジャリー・ノートが発行されている状態を維持。

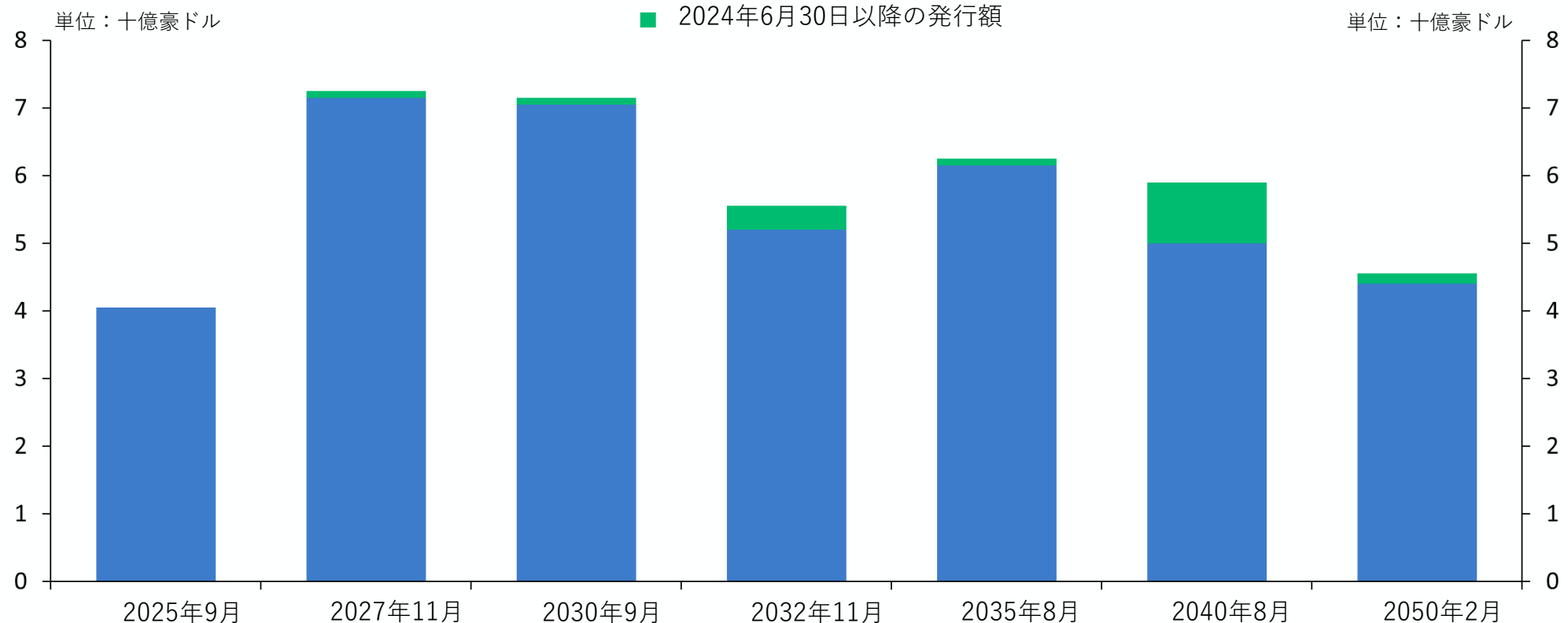


出典：AOFM

現在発行されているトレジャリー・インデックス・ボンド

表示額はCPI調整前の額面価格

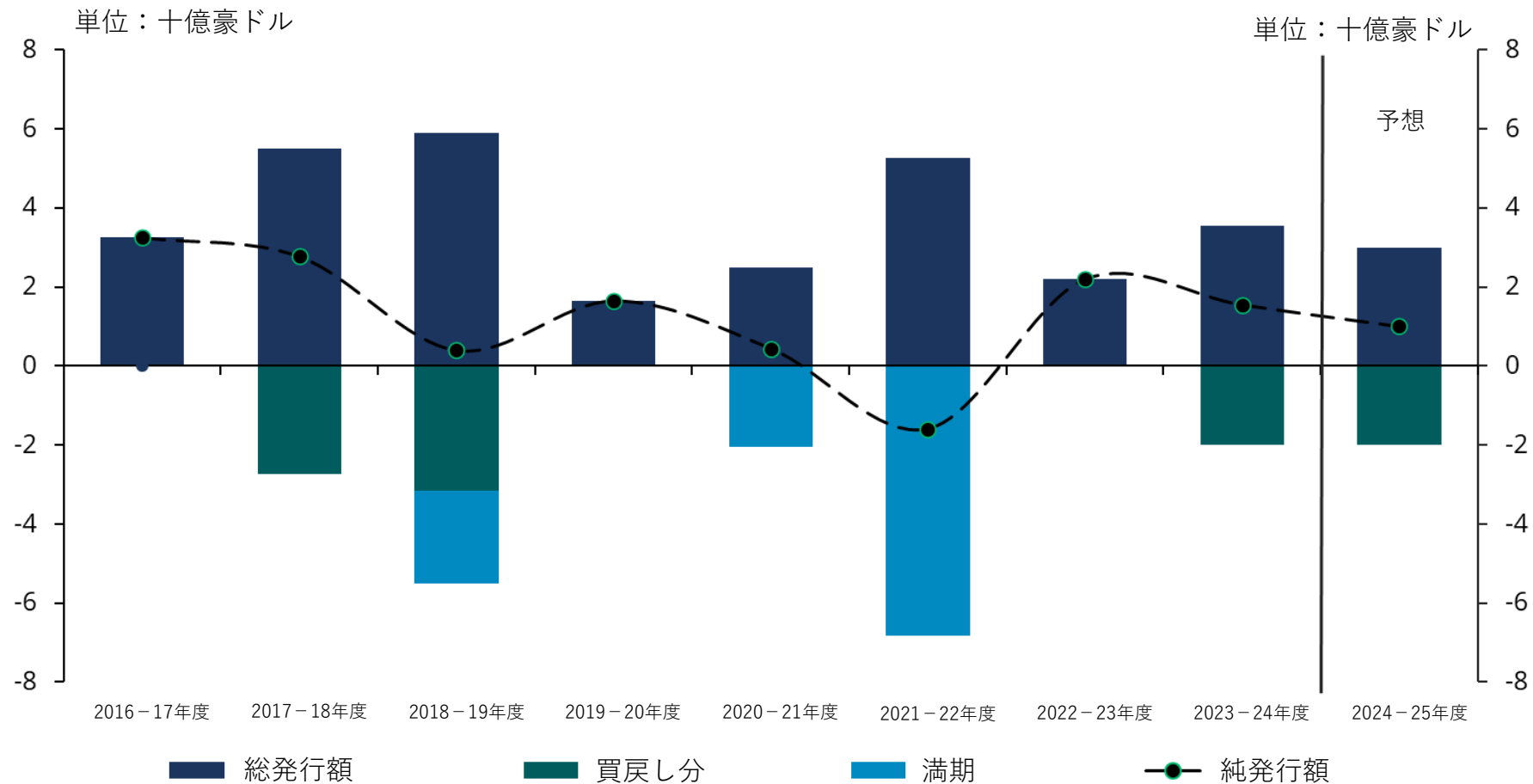
AOFMは今後も定期発行による供給でトレジャリー・インデックス・ボンド市場をサポートしていく。市況と投資家からのフィードバックが、発行決定における重要な決定要因であり続ける。



出典：AOFM。2025年1月8日現在。

トレジャリー・インデックス・ボンドの発行

表示額はCPI調整前の額面価格



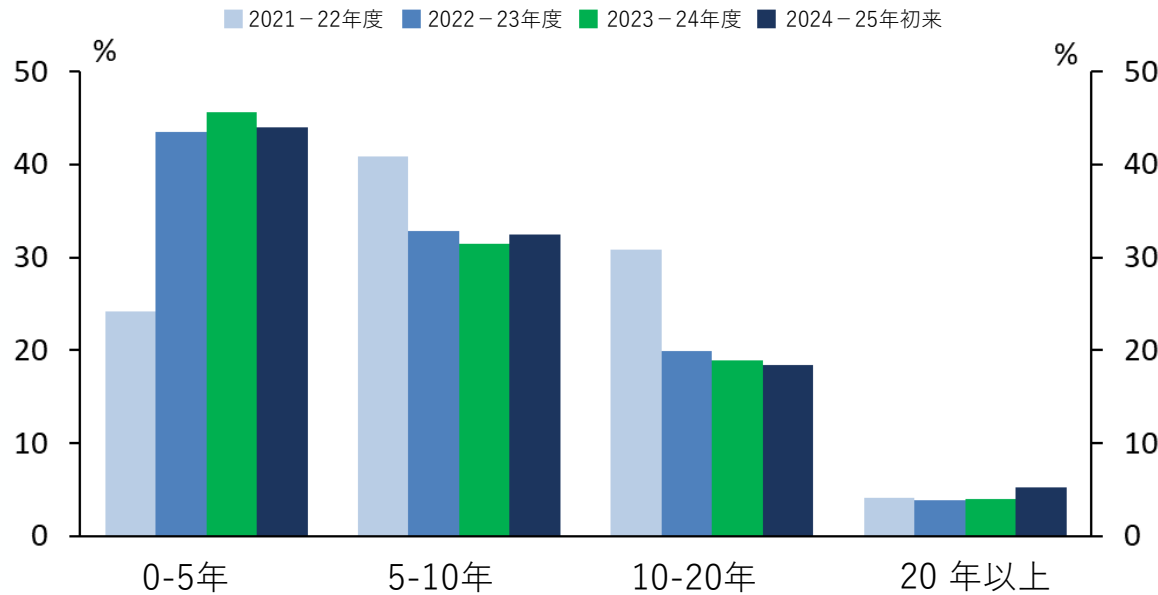
出典：AOFM

出来高—トレジャリー・インデックス・ボンド

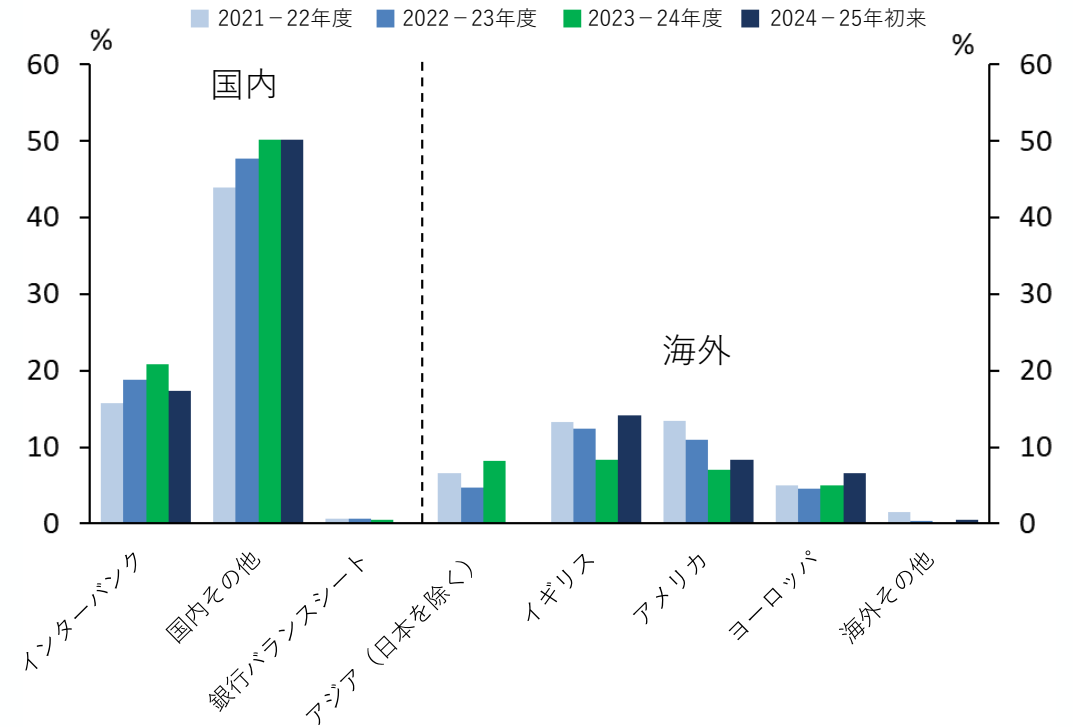
出来高総額380億豪ドル（2023-24年度）
430億豪ドル（2022-23年度）

月平均32億豪ドル（2023-24年度）
36億豪ドル（2022-23年度）

残存期間別出来高



カテゴリー別出来高

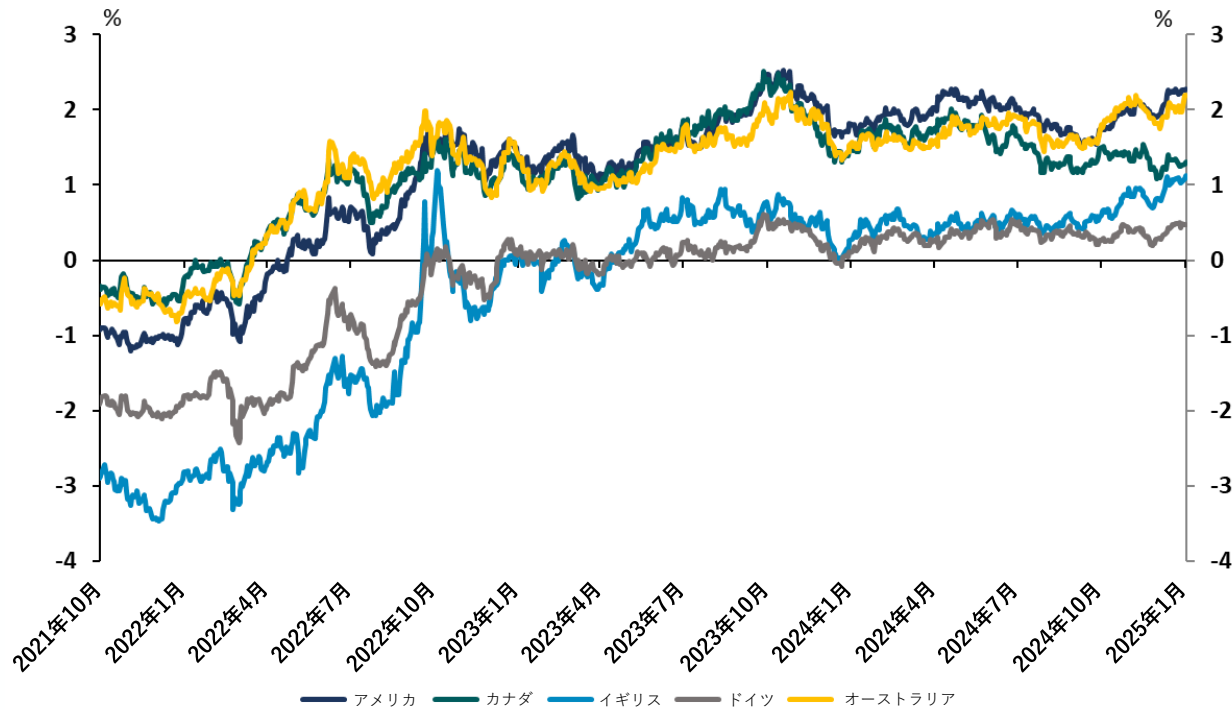


出典：AOFM。AOFMは調査回答者から提供されたデータに依拠しており、このデータの正確性を保証するものではない。2024-25年初来は2024年7月1日から2024年9月30日まで。

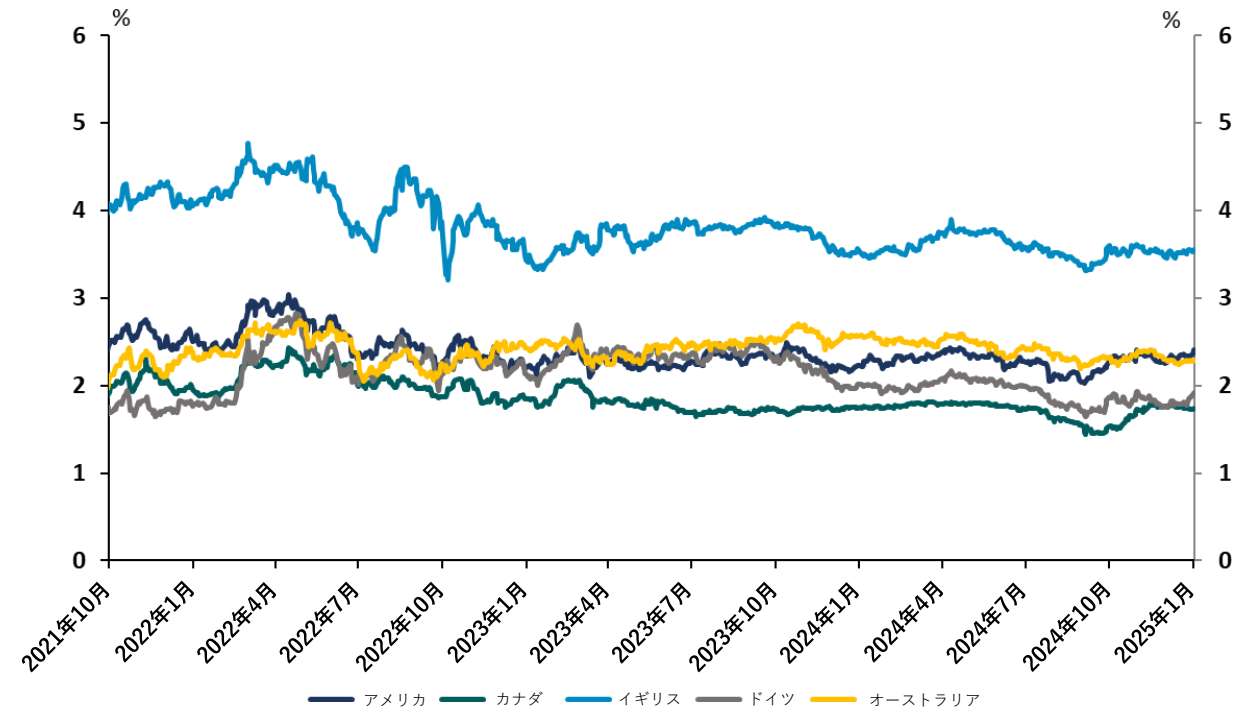
ソブリン・インフレ連動債の比較

10年債

イールド

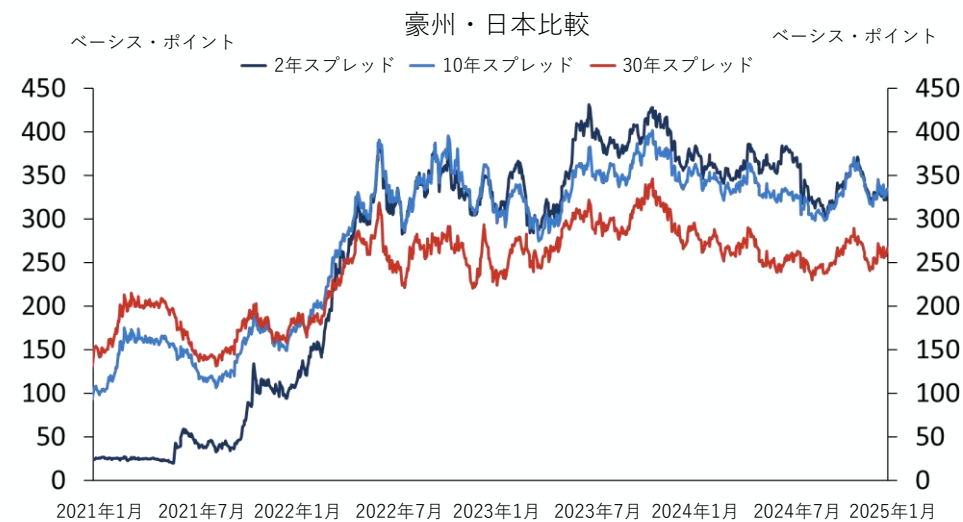
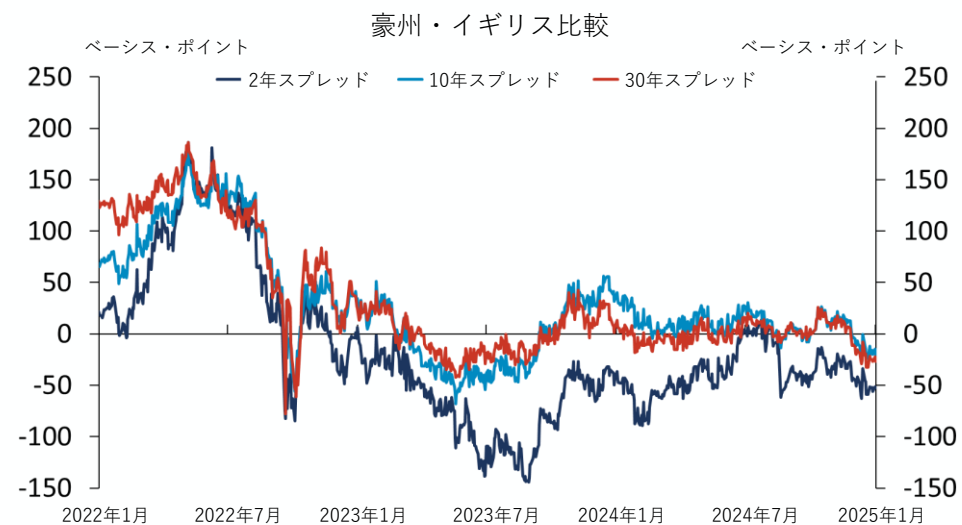
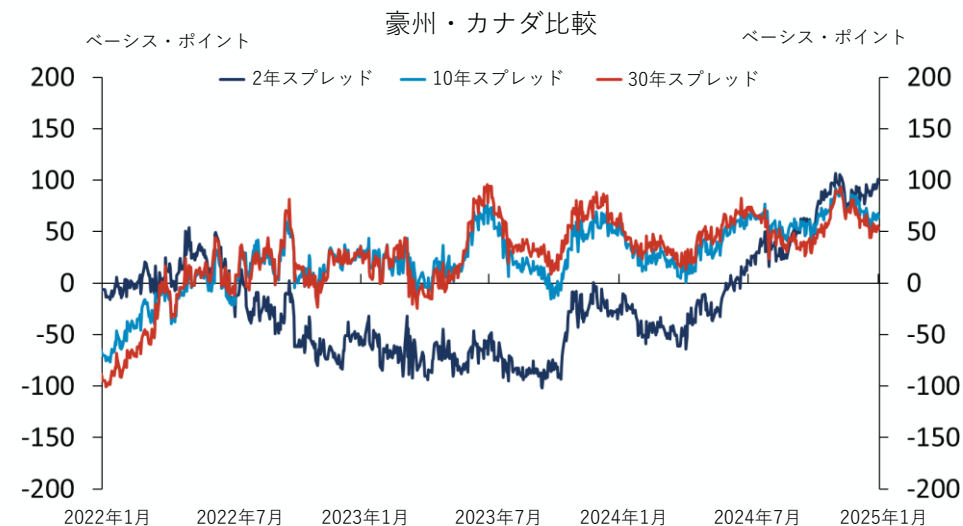
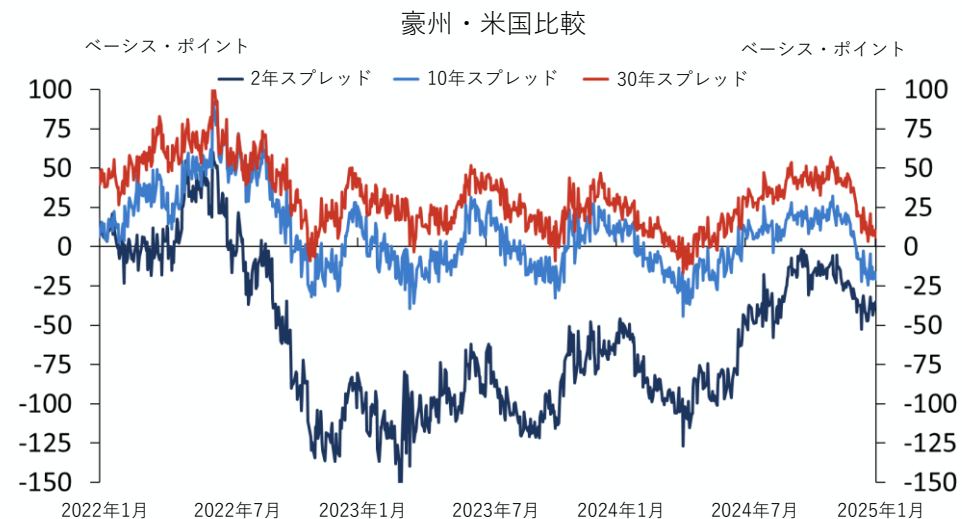


ブレイクイーブンインフレ率



出典：リフィニティブ。2025年1月7日更新。

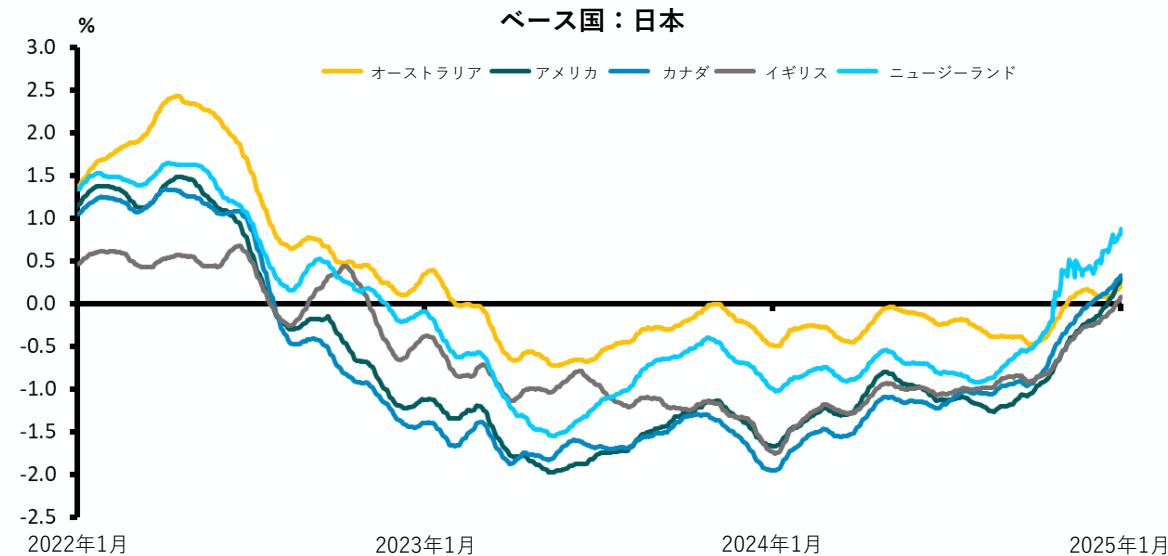
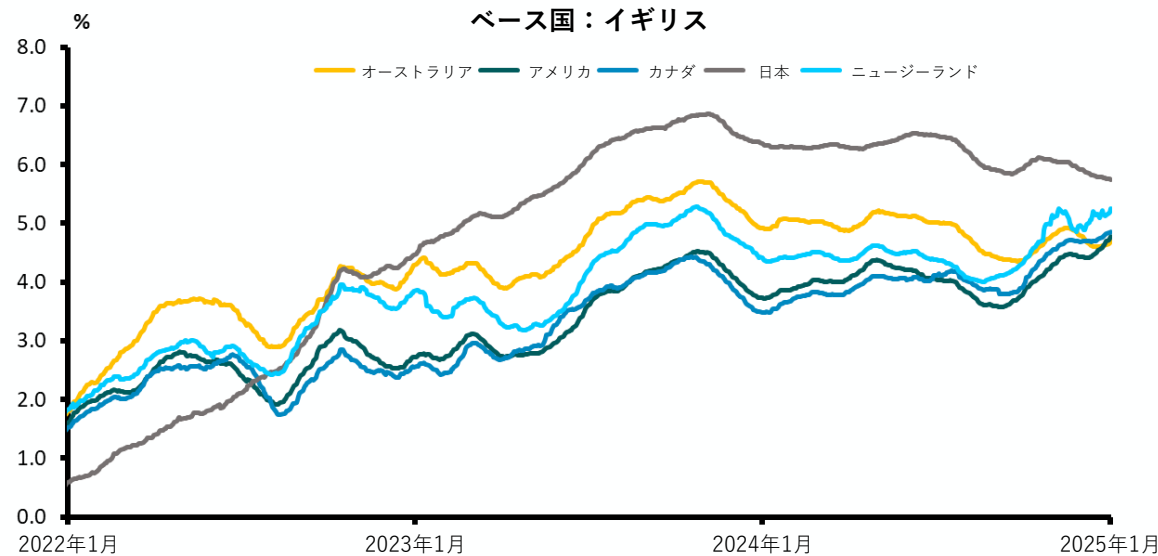
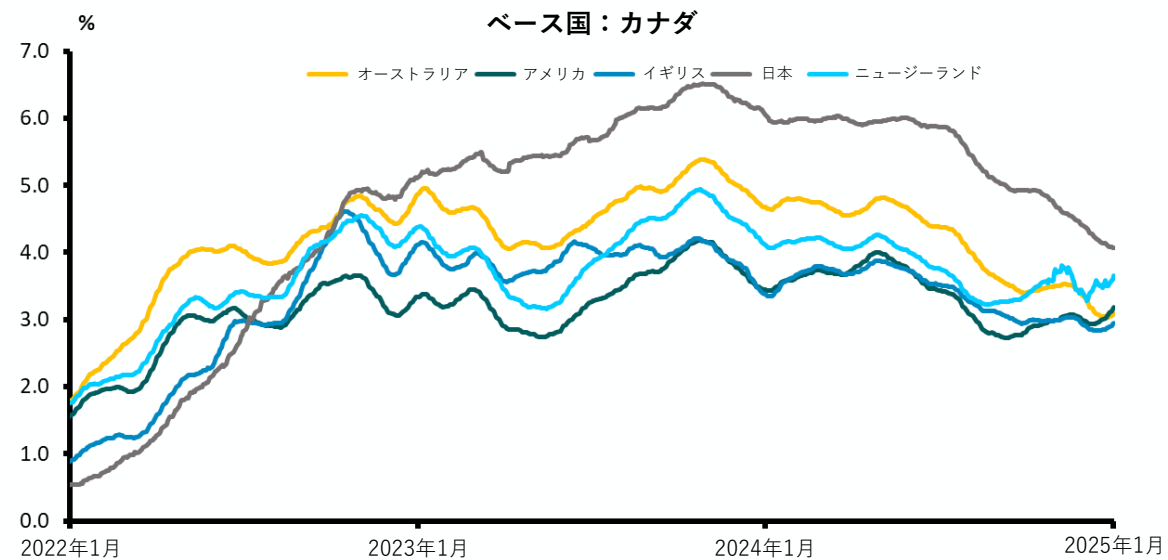
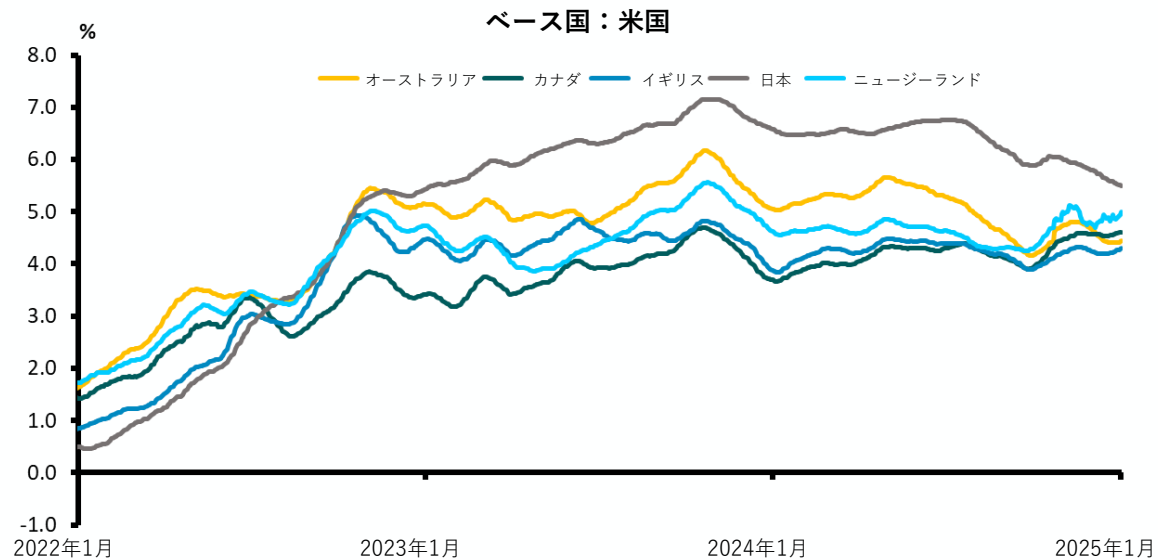
オーストラリアのソブリン債スプレッド



出典：リフィニティブ。2025年1月7日更新。

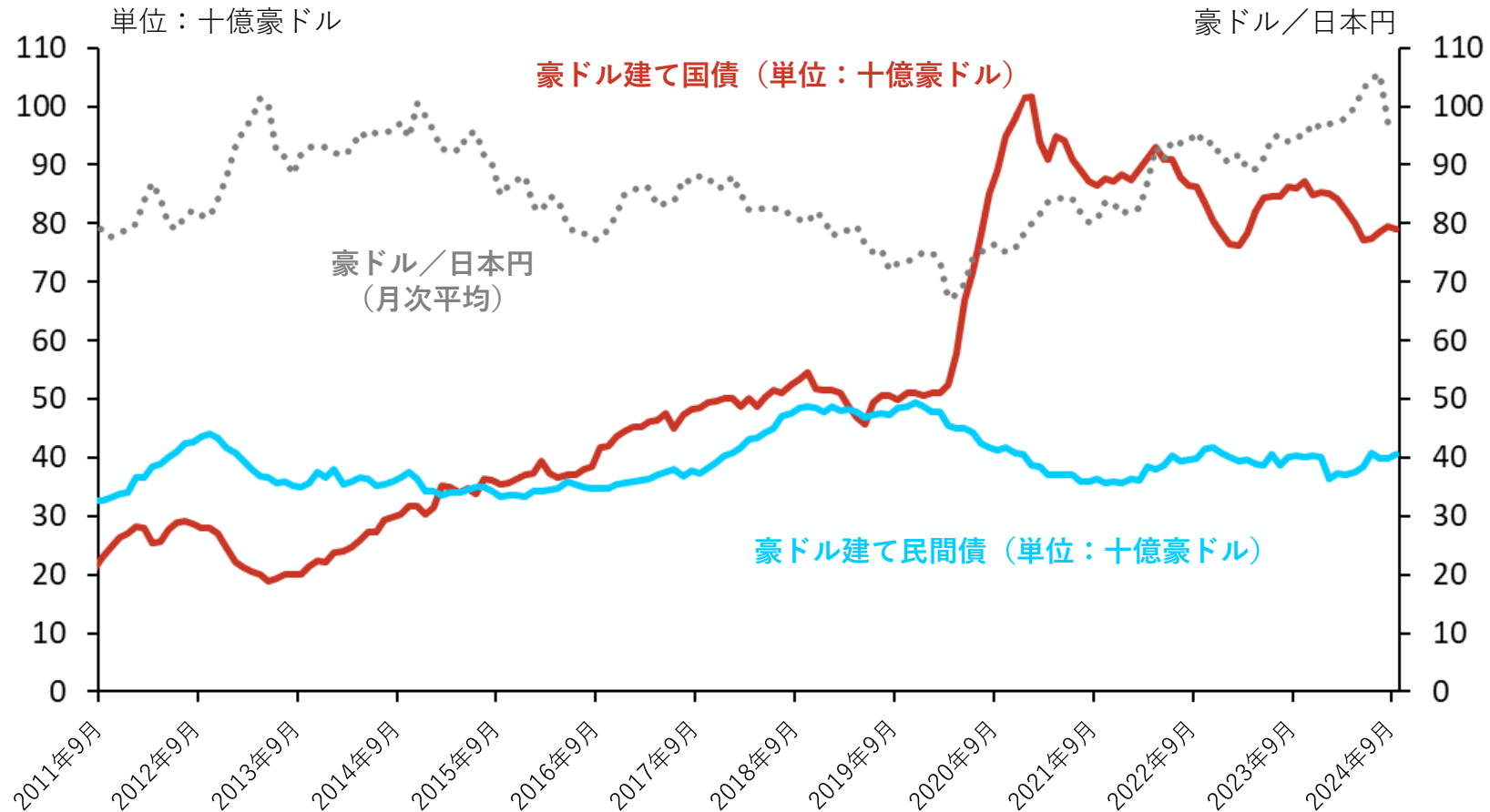
為替ヘッジ10年利回り

三カ月物為替フォワードによるアウトライト・ヘッジ (20日移動平均)



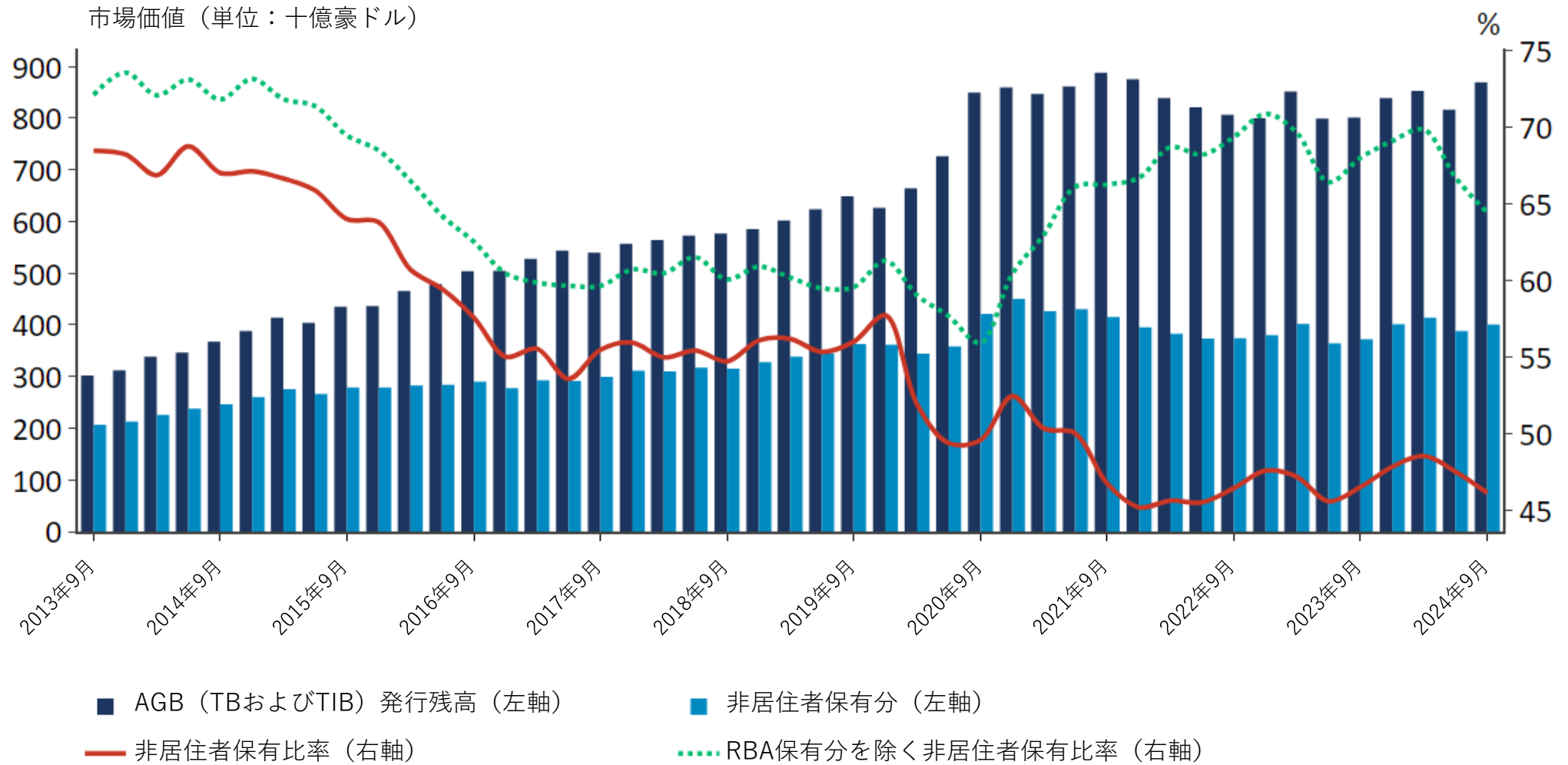
出典：ブルームバーグ、AOFM。2025年1月7日更新。

日本の投資家による AGBへの純投資額（単位：十億豪ドル）



出典：日本財務省、ブルームバーグ。豪ドル建て国債には、AGBと準国債が含まれる。

非居住者によるAGB保有状況



出典：ABS、RBA、AOFM。AGBはトレジャリー・ボンドおよびトレジャリー・インデックス・ボンドを指す。2024年9月30日更新。

中央銀行の外貨準備金の米ドルおよびユーロ以外への配分

2014年から2024年

配分額（単位：十億米ドル）

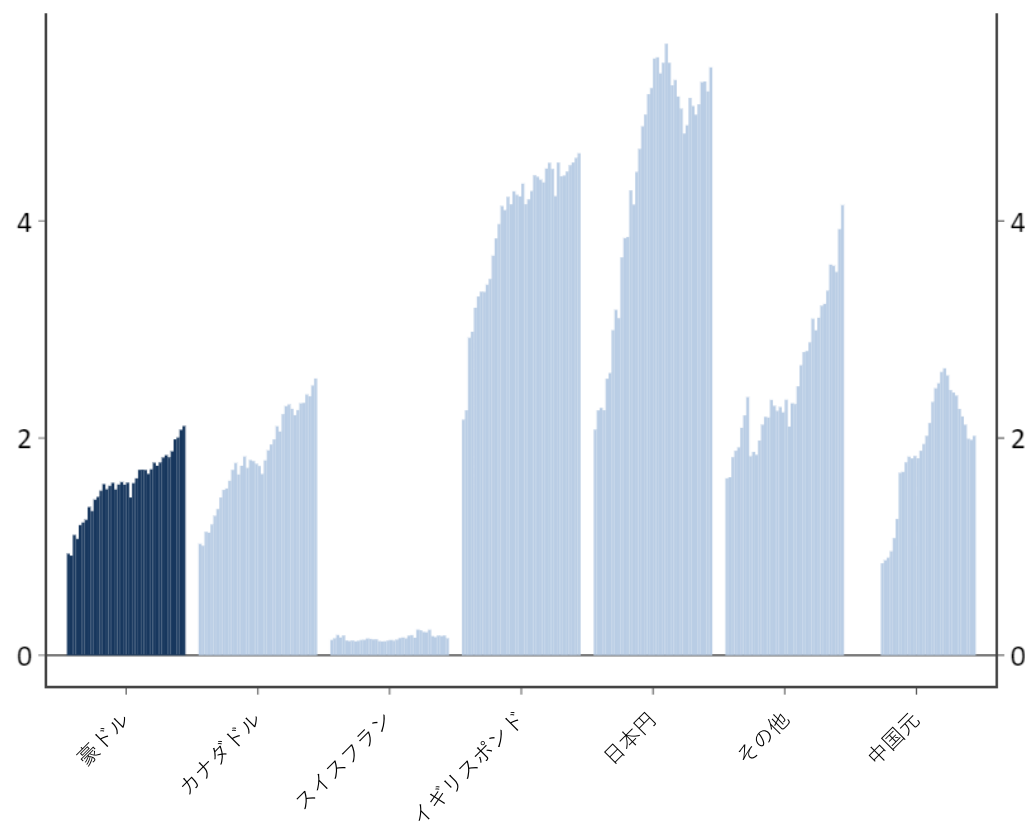
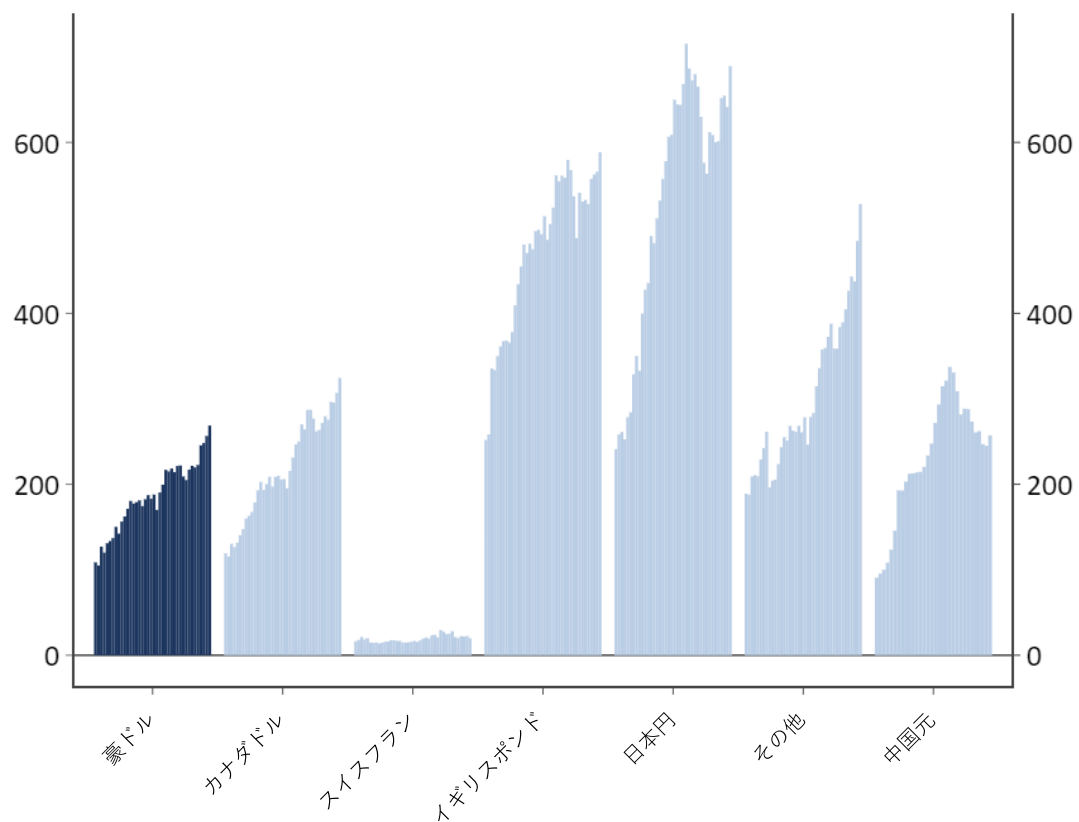
配分された準備金の割合

市場価値（単位：十億米ドル）

市場価値（単位：十億米ドル）

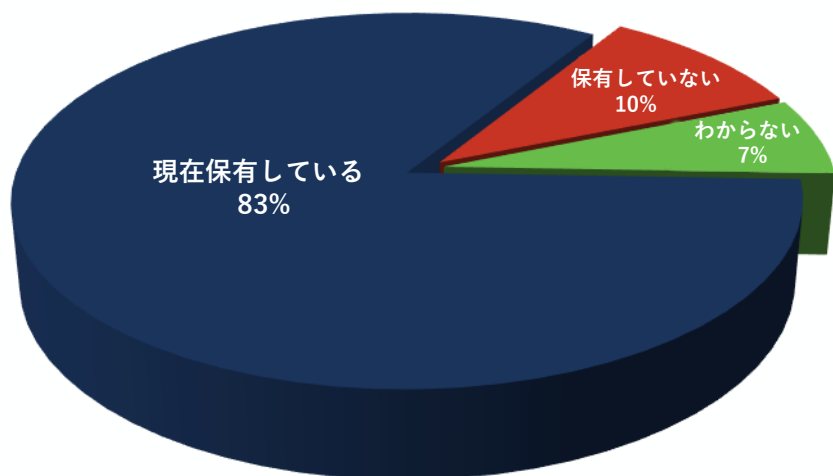
%

%

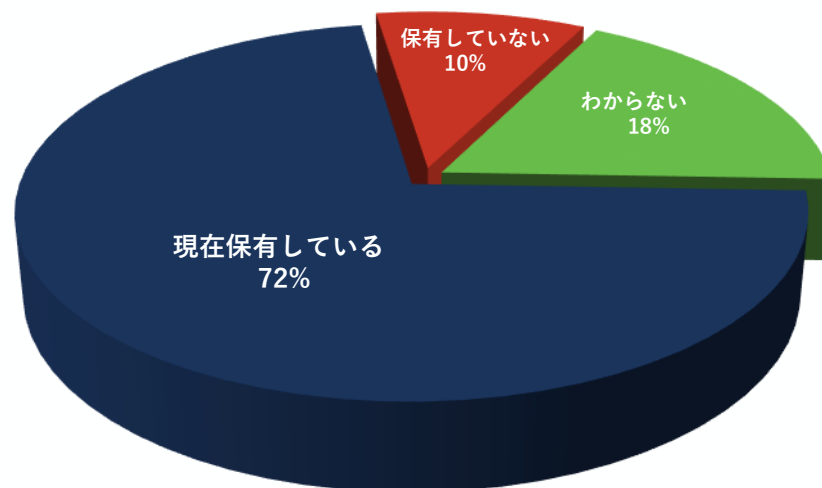


出典：IMF

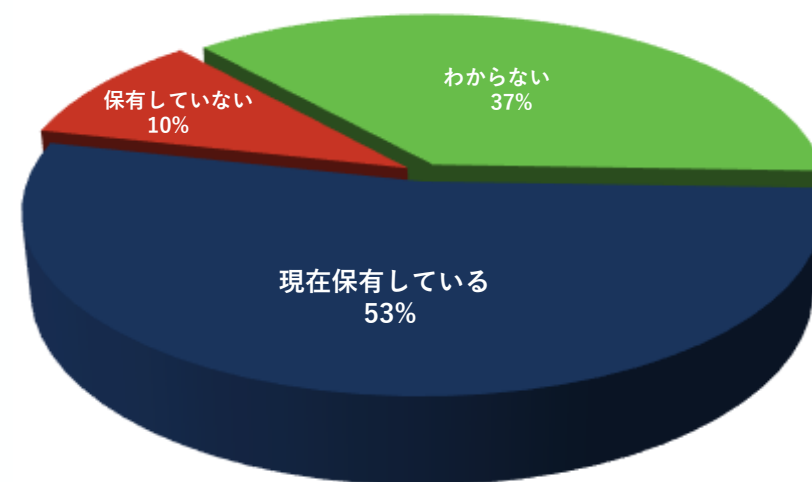
外貨準備管理会社におけるAGSの保有状況



世界の外貨準備高上位30社



世界の外貨準備高上位50社

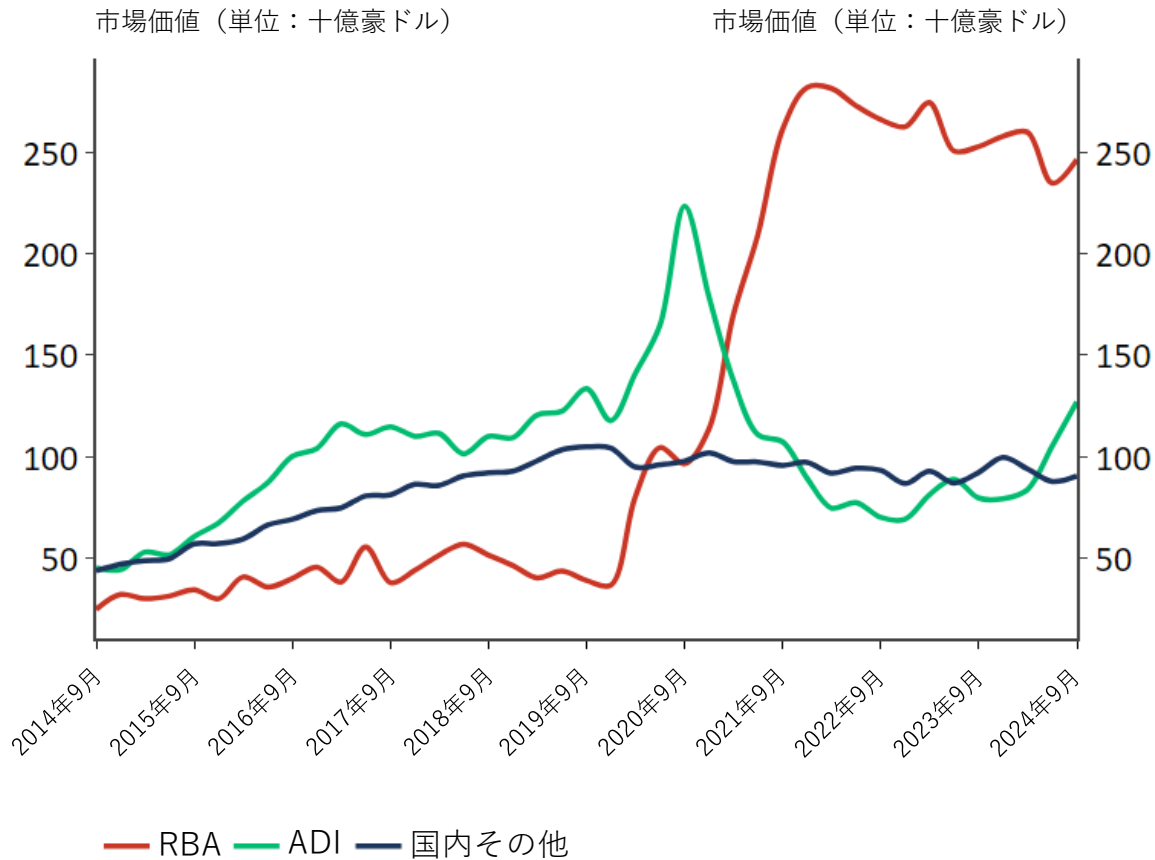


世界の外貨準備高上位100社

出典：AOFM、IMF。

豪州国内銀行およびノンバンクのAGB保有状況

保有額（市場価値）



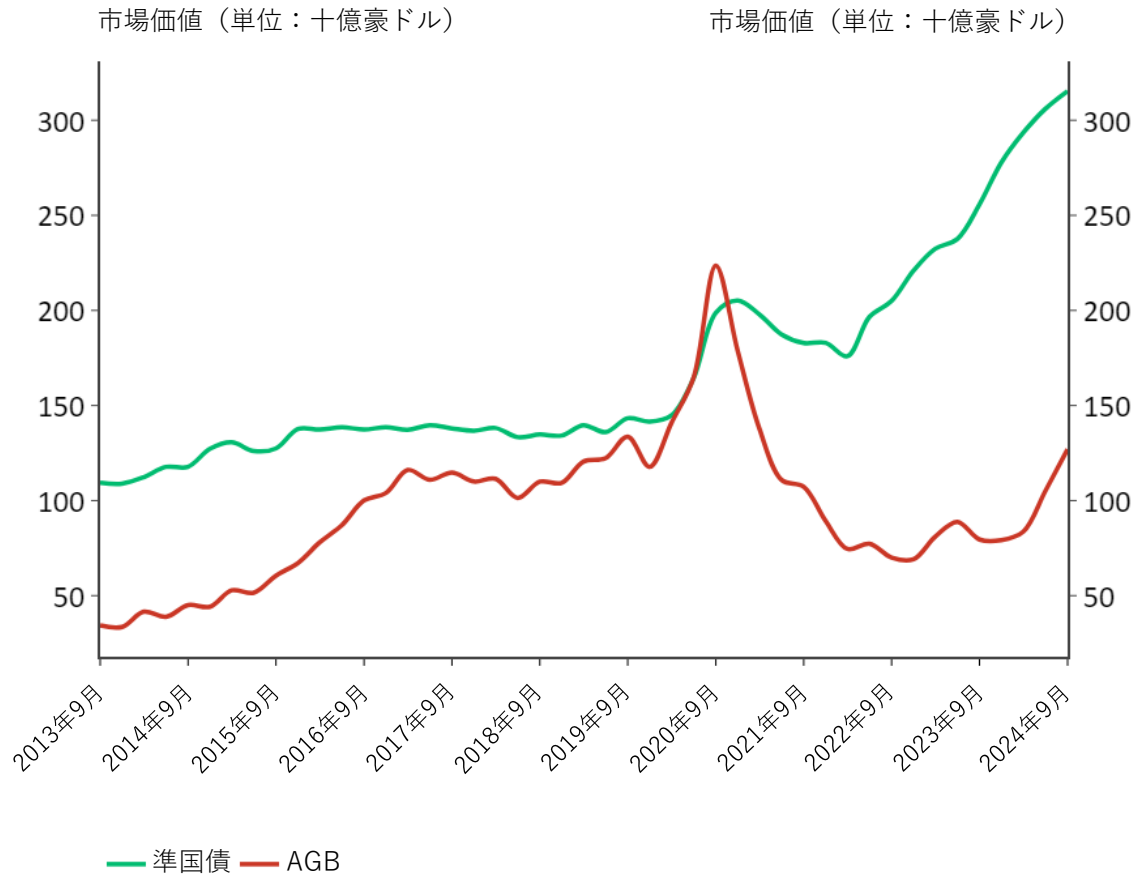
AGB市場の構成比率



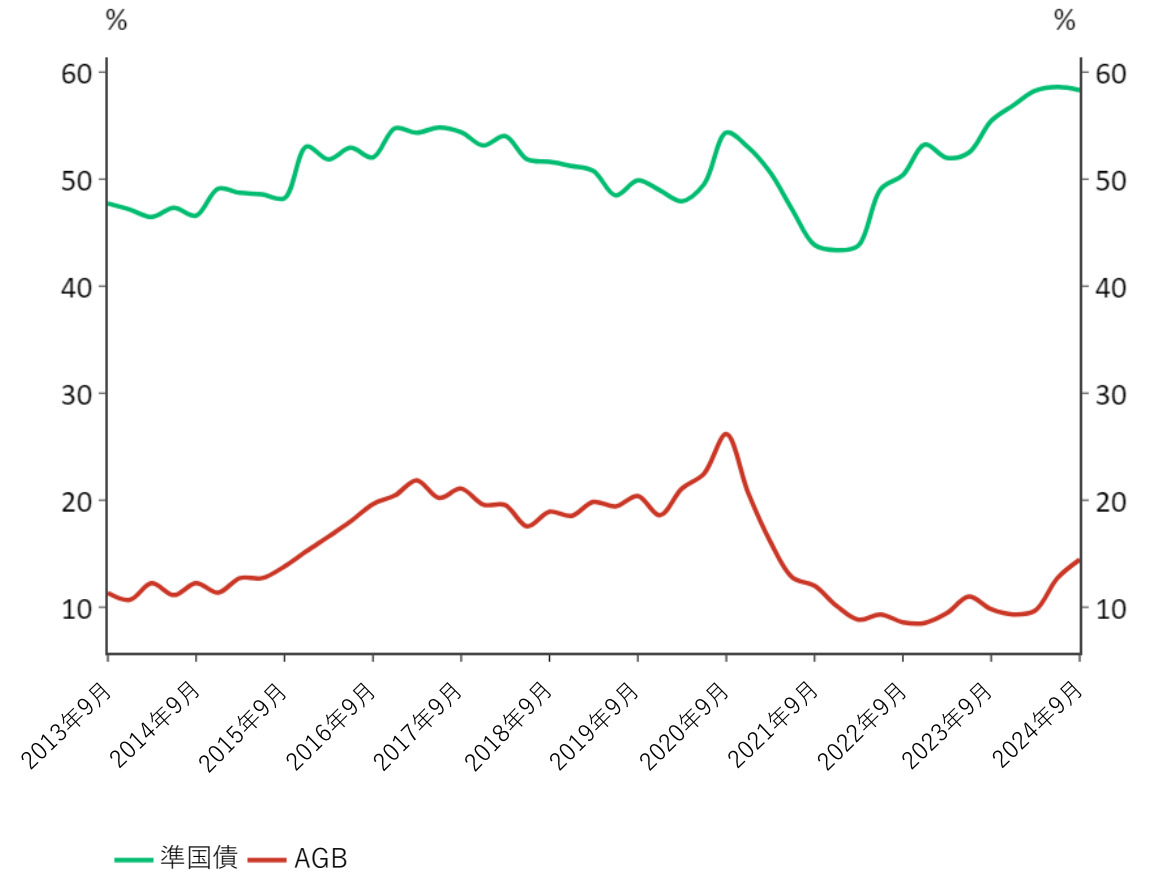
出典：ABS。保有額は買い戻し取引による調整を行っていない。AGBはトレジャリー・ボンドおよびトレジャリー・インデックス・ボンドを指す。2024年9月30日更新。

豪州国内銀行のAGBおよび準国債保有状況

保有額



各市場に占める割合

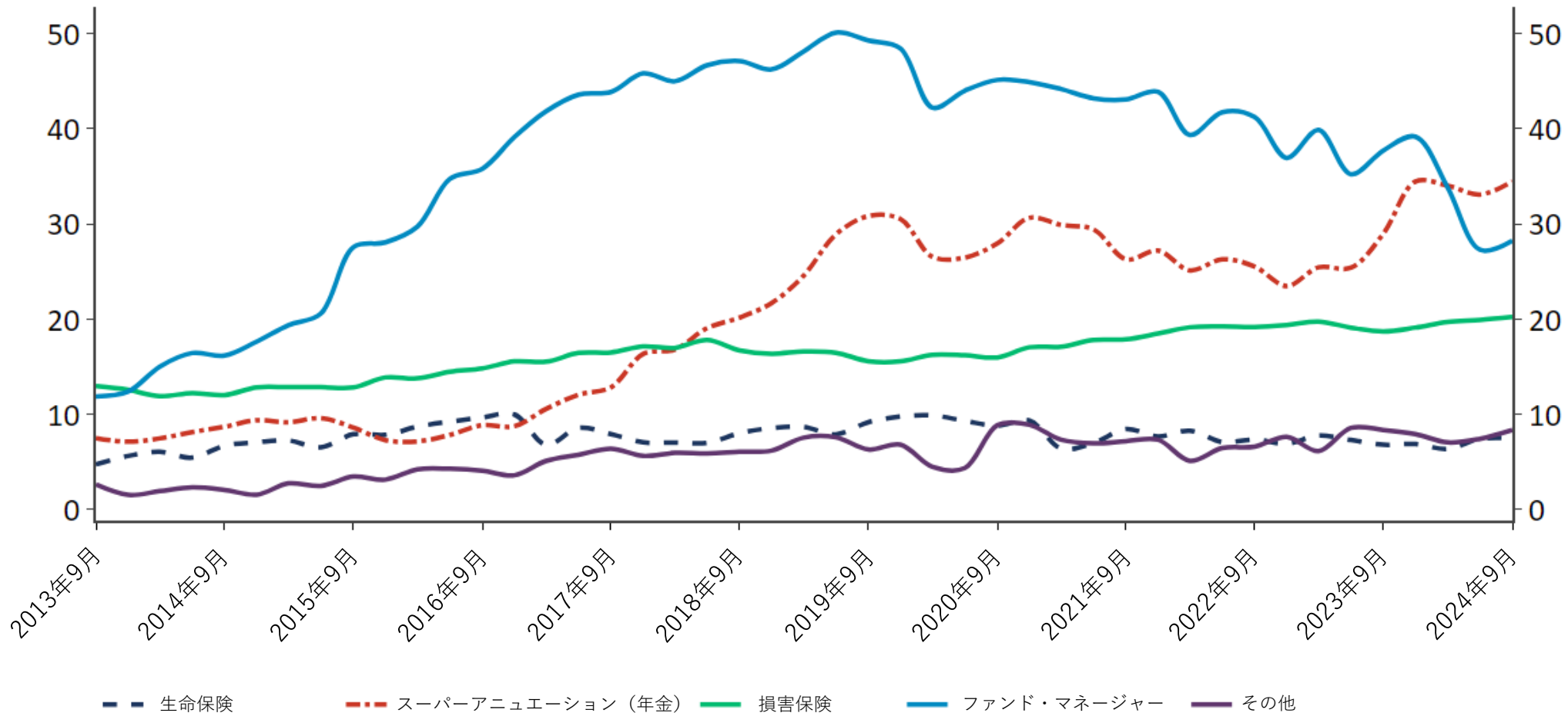


出典：ABS。AGBはトレジャリー・ボンドおよびトレジャリー・インデックス・ボンドを指す。2024年9月30日更新。

ノンバンク国内ファンドによるAGBの保有状況

市場価値（単位：十億豪ドル）

市場価値（単位：十億豪ドル）



出典：ABS。AGBはトレジャリー・ボンドおよびトレジャリー・インデックス・ボンドを指す。2024年9月30日更新。

オーストラリア国債

トレジャリー・ボンド：	発行残高 (豪ドル)	利回り (%)	修正デュレーション
3.25% 2025年4月21日	41,500,000,000	4.31	0.28
0.25% 2025年11月21日	39,200,000,000	4.08	0.85
4.25% 2026年4月21日	39,600,000,000	3.99	1.23
0.50% 2026年9月21日	39,400,000,000	3.93	1.66
4.75% 2027年4月21日	39,399,566,000	3.91	2.13
2.75% 2027年11月21日	35,300,000,000	3.92	2.71
2.25% 2028年5月21日	34,600,000,000	3.93	3.19
2.75% 2028年11月21日	40,500,000,000	3.95	3.61
3.25% 2029年4月21日	40,199,786,000	3.98	3.92
2.75% 2029年11月21日	38,700,000,000	4.02	4.47
2.50% 2030年5月21日	38,700,000,000	4.08	4.92
1.00% 2030年12月21日	39,500,000,000	4.15	5.65
1.50% 2031年6月21日	40,100,000,000	4.21	6.01
1.00% 2031年11月21日	41,800,000,000	4.26	6.47
1.25% 2032年5月21日	39,300,000,000	4.31	6.86
1.75% 2032年11月21日	29,000,000,000	4.36	7.15
3.00% 2033年11月21日	26,700,000,000	4.37	6.80
4.50% 2033年4月21日	25,400,000,000	4.42	7.58
3.75% 2034年5月21日	24,200,000,000	4.44	7.73
4.25% 2034年6月21日	7,600,000,000	4.45	7.68
3.50% 2034年12月21日	22,400,000,000	4.47	8.22
2.75% 2035年6月21日	20,250,000,000	4.50	8.81
4.25% 2035年12月21日	14,300,000,000	4.51	8.63
3.75% 2037年4月21日	16,200,000,000	4.58	9.54
3.25% 2039年6月21日	10,800,000,000	4.67	11.08
2.75% 2041年5月21日	14,900,000,000	4.77	12.41
3.00% 2047年3月21日	14,200,000,000	4.92	14.71
1.75% 2051年6月21日	20,200,000,000	4.97	18.32
4.75% 2054年6月21日	8,300,000,000	4.95	15.49
合計：	842,249,352,000		5.2
トレジャリー・インデックス・ボンド：	発行残高 (豪ドル)	利回り (%)	修正デュレーション
3.00% 2025年9月20日	4,042,498,000	2.52	0.69
0.75% 2027年11月21日	7,250,000,000	1.73	2.83
2.50% 2030年9月20日	7,142,347,000	1.86	5.31
0.25% 2032年11月21日	5,550,000,000	2.02	7.75
2.00% 2035年8月21日	6,250,000,000	2.15	9.51
1.25% 2040年8月21日	5,900,000,000	2.34	13.97
1.00% 2050年2月21日	4,550,000,000	2.47	21.43
合計：	40,684,845,000	ポートフォリオ：	7.7

出典：AOFM、リフィニティブ。2025年1月7日現在。

オーストラリア国債は、非居住者を対象とした利子源泉課税が免除されている。

トレジャリー・ボンドのマーケットメイカー

トレジャリー・ボンドのマーケットメイキング業務を提供する意思を表明している金融機関の一覧（アルファベット順に記載）。
具体的なアクティビティの度合いは金融機関ごとに異なる。



Barrenjoey[®]



BofA SECURITIES



BNP PARIBAS

The bank for a changing world

citi



Commonwealth Bank
of Australia



Deutsche Bank



HSBC

J.P.Morgan

MIZUHO



National
Australia
Bank

NOMURA

Connecting Markets East & West



Capital
Markets



UBS



グリーン・トレジャリー・ボンド・プログラム

- 第一回目の4.25%2034年6月償還グリーン・トレジャリー・ボンドは2024年6月に発売された。発行額は70億豪ドルであった。
- [オーストラリア政府によるグリーンボンド・フレームワーク](#) および付属の[セカンド・パーティ・オピニオン \(SPO\) 報告書](#)は、[AOFMのウェブサイト](#)に掲載。
- 本フレームワークは、国際資本市場協会 (ICMA) の[グリーン・ボンド原則](#)に準拠して策定され、気候債券イニシアチブのタクソノミーに基づく。
- 本フレームワークは、政府の主要な気候変動・環境政策を定め、グリーンボンドが適格なグリーン支出への資金調達にどのように利用されるかを概説。本フレームワークには、以下の事項が含まれる。
 - グリーンボンドによる資金調達または借り換えが可能なプロジェクトの種類
 - プロジェクトの評価および選定のプロセス
 - 収益の管理方法
 - 収益の配分とプロジェクトの影響に関する継続的な報告

グリーン・トレジャリー・ボンド・プログラム

- 流動性を支援するため、継続的な発行プログラムを予定。AOFMは2～3年ごとに新たな品目の導入を目指している。
- 2024-25年度のグリーン・トレジャリー・ボンドの入札による発行額は約20億ドルと予想される。2024-25年度上半期にはグリーンボンド入札が既に2回実施され、発行総額は6億ドルにも上る。
- グリーン・トレジャリー・ボンドはAOFMによる発行総額のごく一部にとどまる。
- リテール・グリーンボンドは2025年に発行可能となる。
- 2025年に第1回目の「アロケーション&インパクトレポート」が発表される予定。

セカンダリー市場

- グリーン・トレジャリー・ボンドにはマーケットメイカーが存在する（他のトレジャリー・ボンドと同様）。
- 本証券はRBAオペの対象となる。
- グリーンボンドの利回りは、2034年5月債に近い水準で推移している。

グリーンニア



出典：ブルームバーグおよびAOFM。1月8日現在。

詳細情報

ウェブサイト： www.aofm.gov.au

所在地： オーストラリア財務省債務管理庁（AOFM）
Treasury Building, Level 3, Newlands Street
Parkes ACT 2600 Australia

お問い合わせ： InvestorRelations@aofm.gov.au

ベンチマーク利回りの検索は以下をご利用ください

<https://www.rba.gov.au/statistics/tables/>

マーケットデータおよびライブイールド

ブルームバーグ：

“AOFM Go”（ホームページ）

“ACGB Govt Go”（トレジャリー・ボンドおよびトレジャリー・インデックス・ボンド）

“ACTB Govt Go”（トレジャリー・ノート）

リフィニティブ：

“AOFMINDEX”（ホームページ）

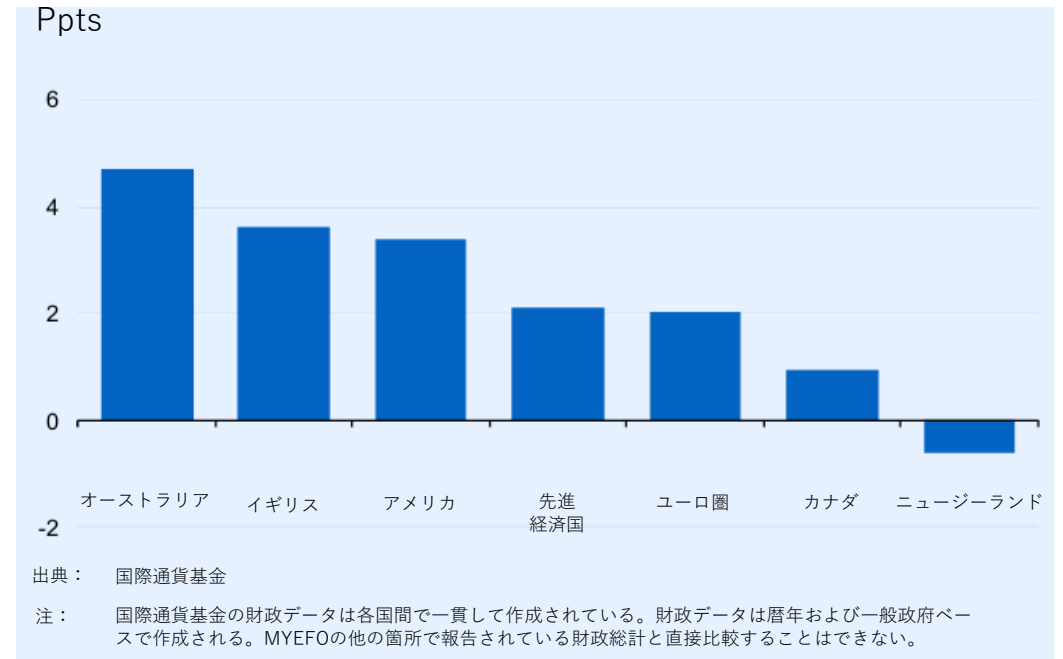
“Yieldbroker”（AGSイールド）

経済見通し

経済指標予測

	実績	予測			
	2023-24	2024-25	2025-26	2026-27	2027-28
実質GDP（変動率）	1.4	1.75	2.25	2.5	2.75
雇用率（変動率）	2.2	1.75	1	1.5	1.75
失業率（変動率）	4.1	4.5	4.5	4.5	4.25
消費者物価指数（変動率）	3.8	2.75	2.75	2.5	2.5
賃金価格指数（変動率）	4.1	3	3	3.25	3.5
名目GDP（変動率）	4.1	3.25	3.5	5	5.5
総債務（対GDP）	34.0	34.0	36.0	36.7	36.7
純債務（対GDP）	18.4	19.6	21.3	22.3	22.4

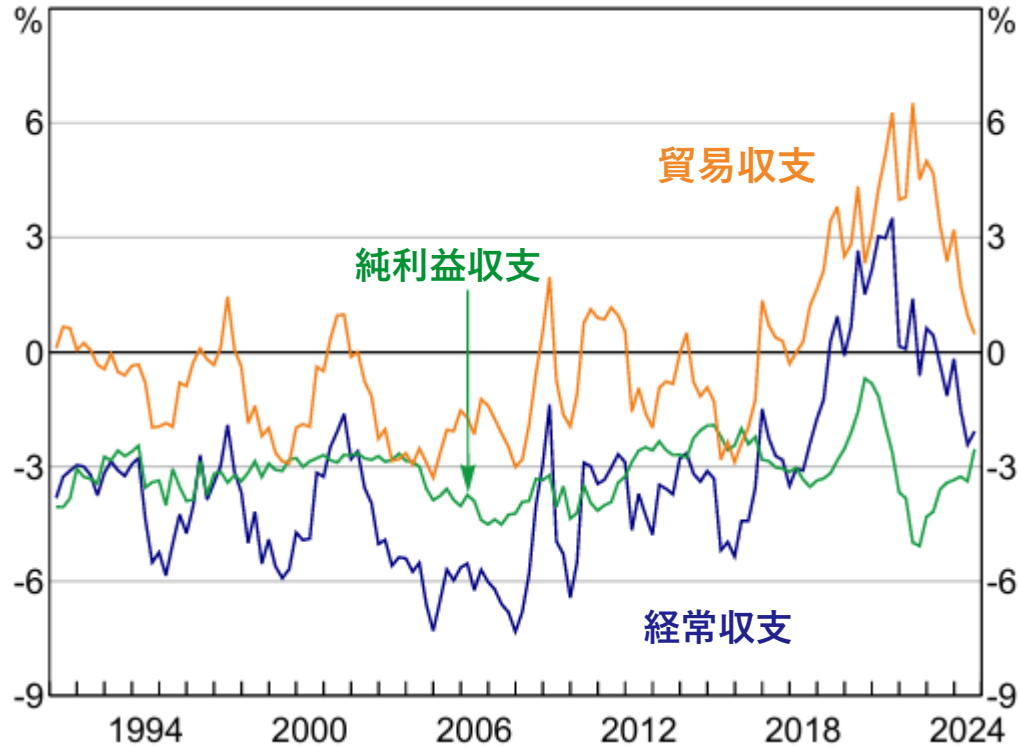
財政収支の対GDP比の改善 (2021年～2024年)



出典：ABS、オーストラリア財務省 2024-25年度年央経済・財政見通し（MYEFO）

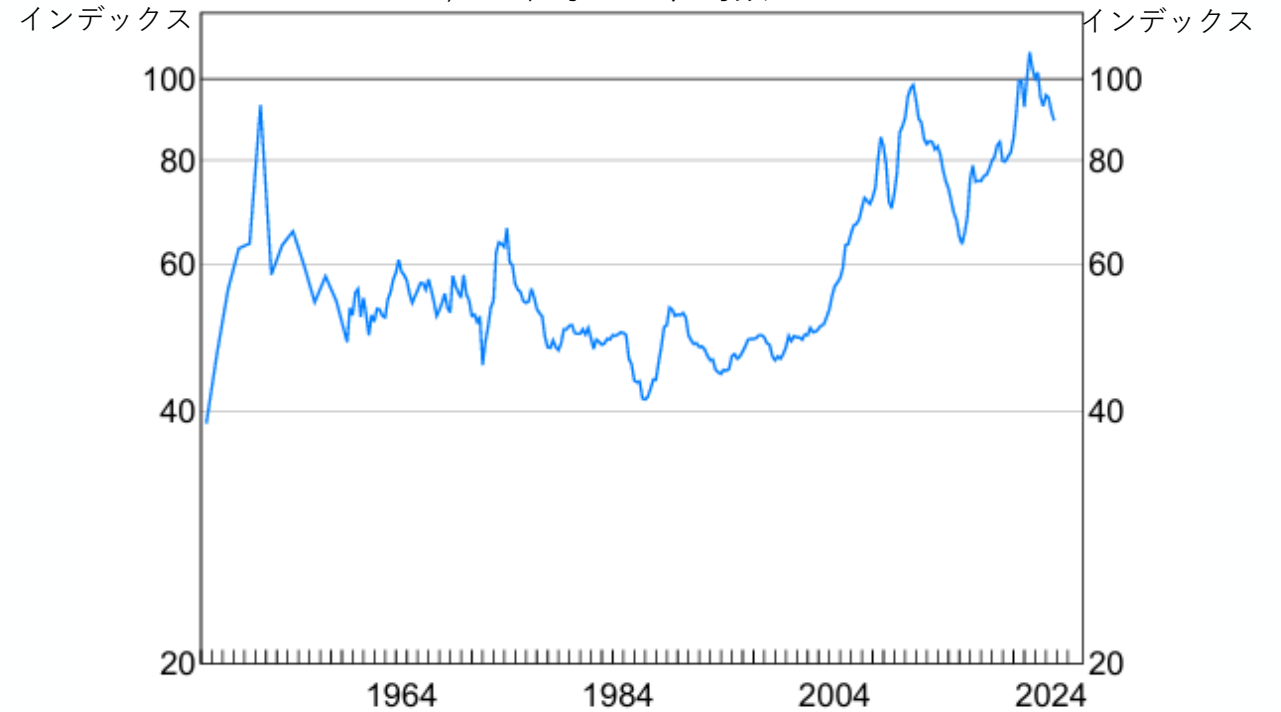
経済見通し

経常収支 名目GDP比



取引条件*

2022/23 平均=100、対数スケール



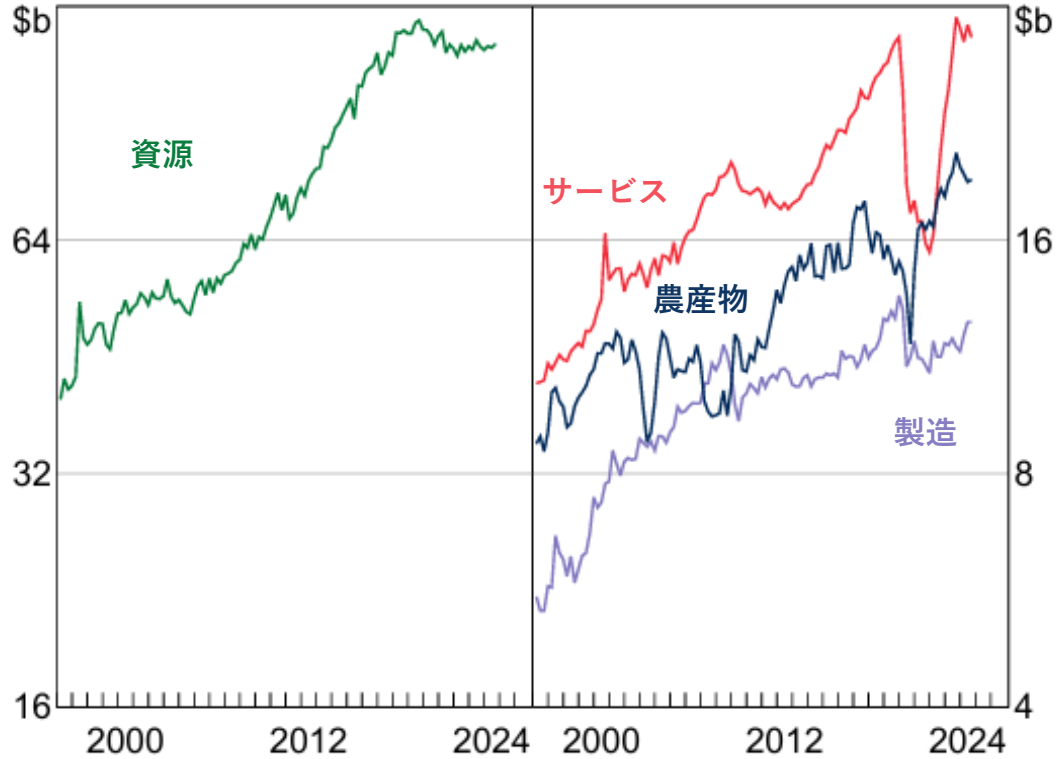
* 1960年以前は年次データを使用。

出典：RBA、ABS

経済見通し

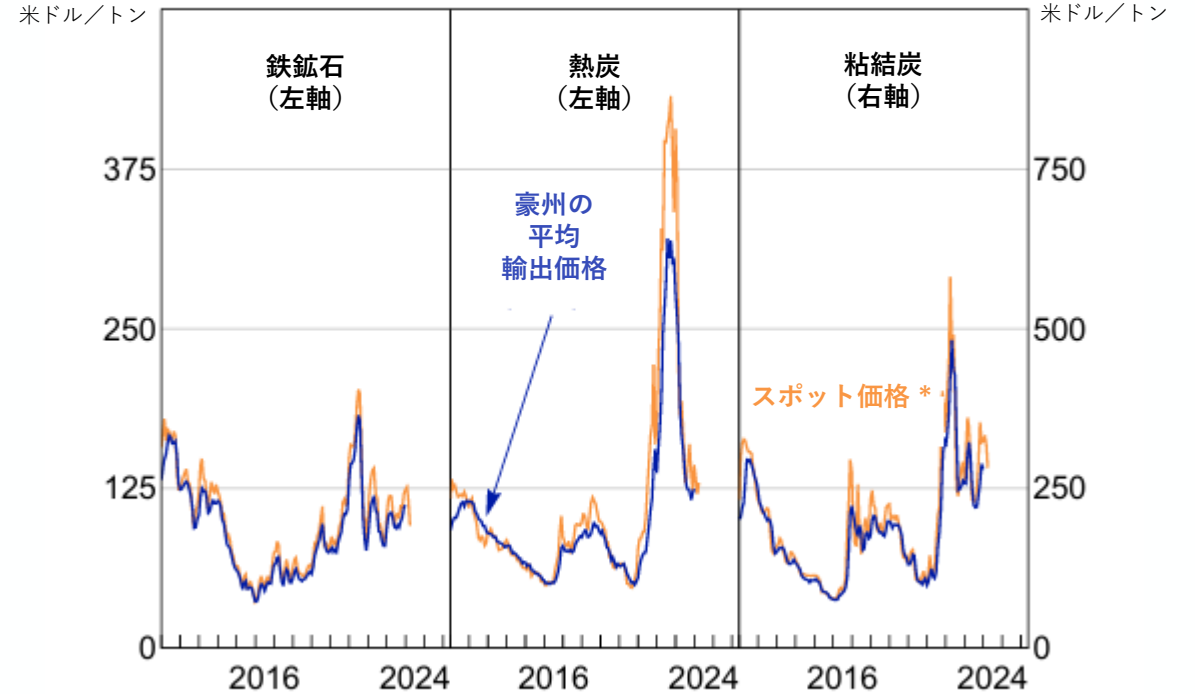
輸出量

ログスケール、四半期ごと



バルクコモディティ価格

FOBベース

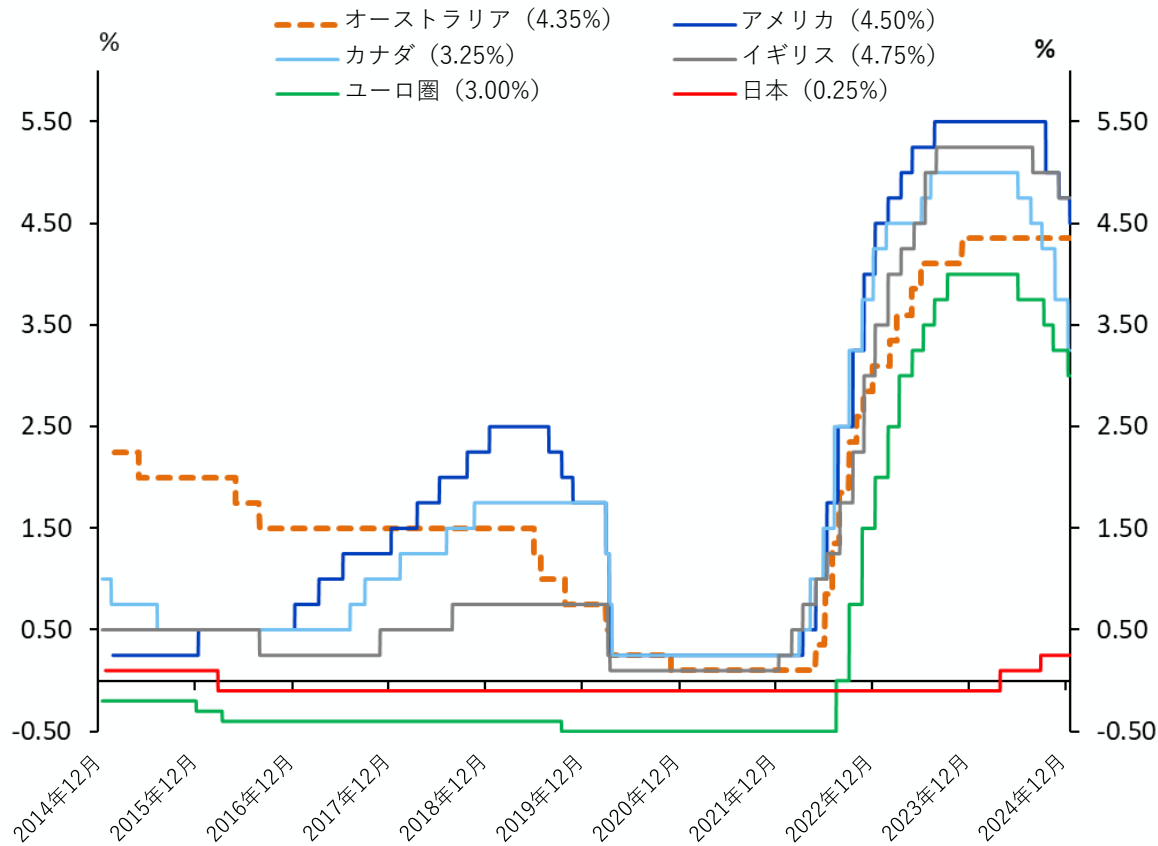


* 鉄鉱石62%Fe細粒インデックス、ニューキャッスル熱炭、プレミアム強粘結炭。

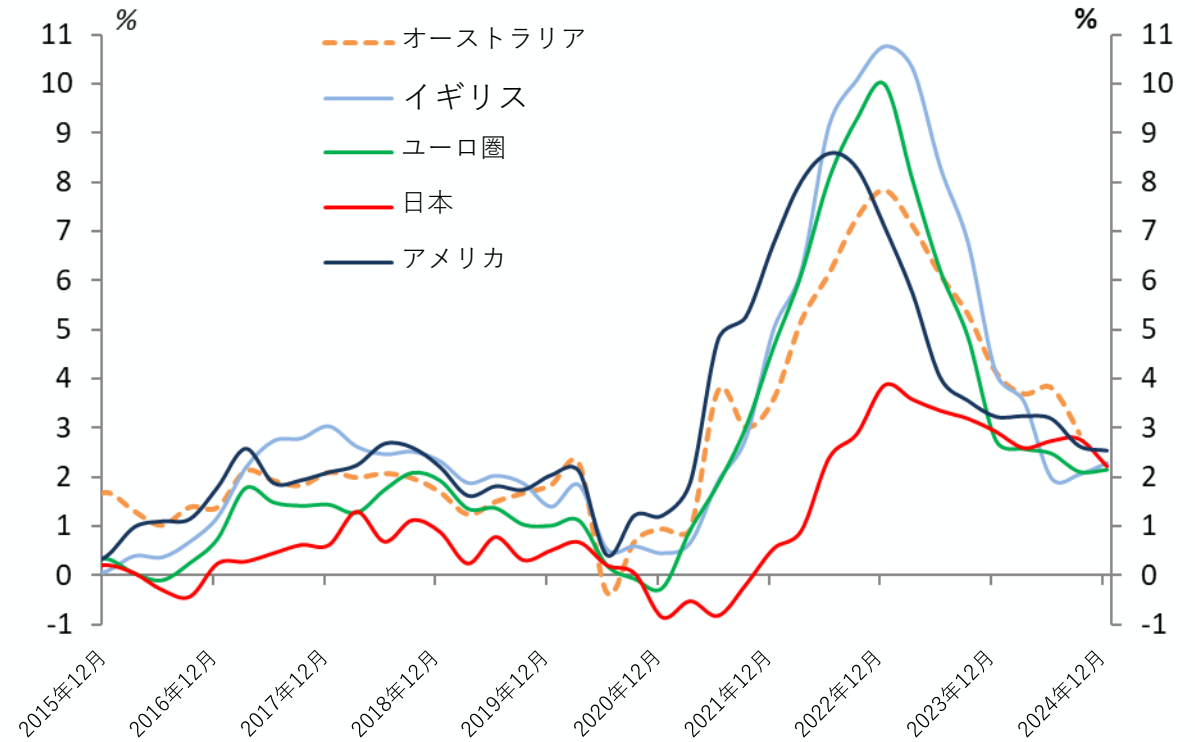
出典：RBA。主要コモディティが2025年9月期末までの4四半期にわたり高値から下落すると予測。鉄鉱石のスポット価格が1トン当たり60米ドルまで下落、冶金用石炭のスポット価格が1トン当たり140米ドルまで下落、熱炭のスポット価格が1トン当たり70米ドルまで下落すると予測。バルク価格は全てFOBベース。

経済見通し

中央銀行の政策金利



CPIの各国比較



出典：リフィニティブ

Disclaimer

The information in this publication is for general guidance only. It does not constitute legal or other professional advice, and should not be relied on as a statement of the law in any jurisdiction. As this publication is intended only as a general guide, it may contain generalisations.

While the AOFM will make every reasonable effort to provide current and accurate information, neither the AOFM nor the Commonwealth of Australia accept any responsibility for the currency, accuracy or completeness of that information. Any estimates, analytics, projections, forecasts or forward looking statements are subject to risks, uncertainties and assumptions which may cause the actual results and performances to differ materially from any expected future results or performances implied by such statements. The AOFM recommends that you exercise your own skill and care with respect to the use or reliance on that material or information, or seek professional advice if appropriate.

The AOFM and the Commonwealth of Australia disclaims all and any guarantees, undertakings, representations and warranties, express or implied, and shall not be liable for any loss or damage whatsoever (including incidental or consequential loss or damage), arising out of or in connection with any use of or reliance on the information in this publication.

Copyright statement

Ownership of intellectual property rights in this publication

Unless otherwise noted, copyright (and any other intellectual property rights, if any) in this publication is owned by the Australian Office of Financial Management (AOFM).

Creative Commons licence

With the exception of the Commonwealth Coat of Arms (see below); the AOFM logo; the logos listed under 'Market Makers'; and any information sourced from third party copyright owners all material in this publication is licensed under a Creative Commons Attribution BY 4.0 International License. Third party data may not be reproduced without the consent of the third party.



Creative Commons Attribution BY 4.0 International Licence is a standard form license agreement that allows you to copy, distribute, transmit and adapt this publication provided that you attribute the work. A summary of the licence terms is available from <https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/>. The full licence terms are available from <https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/legalcode>.

The AOFM's preference is that you attribute this publication (and any material sourced from it) using the following wording:

Source: Licensed from the Australian Office of Financial Management under a Creative Commons [Attribution BY 4.0 International](https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/) Licence.

The Australian Office of Financial Management does not necessarily endorse the content of this publication.

Use of the Commonwealth Coat of Arms

The terms under which the Commonwealth Coat of Arms can be used are set out on the Department of the Prime Minister and Cabinet website (see www.pmc.gov.au/resources/commonwealth-coat-arms-information-and-guidelines).

Contact us

Enquiries regarding the licence and any use of this document please contact enquiries@aofm.gov.au.